

PowerBook G4

設置と準備

PowerBook G4 コンピュータの設置方法、システムの拡張方法、
トラブル対策に関する重要な情報が書かれています

Apple Computer, Inc.

© 2001 Apple Computer, Inc. All rights reserved.

本書の著作権はアップルコンピュータ社に帰属します。本書の一部あるいは全部をアップルコンピュータ社から書面による事前の許諾を得ることなく複製複製（コピー）することを禁じます。

Apple ロゴは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。キーボードから入力可能な Apple ロゴについても、これをアップルコンピュータ社からの書面による事前の許諾なしに商業的な目的で利用すると、商標および企業間の自由競争原理の侵害となる場合があります。

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

Apple Computer, Inc.

1 Infinite Loop

Cupertino, CA 95014-2084

Apple Japan, Inc.

アップルコンピュータ株式会社

〒 163-1480 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号

東京オペラシティ タワー

<http://www.apple.co.jp/>

Apple、Apple ロゴ、AppleTalk、FireWire、Mac、Macintosh、Mac OS ロゴ、PowerBook、QuickTime、および Sherlock は米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

AirMac、The Apple Store、および iMovie は米国アップルコンピュータ社の商標です。

ENERGY STAR® は米国の登録商標です。

Java は、Sun Microsystems, Inc の商標です。

PowerPC は International Business Machines Corporation の商標であり、所定のライセンス契約の下で使用しているものです。

本書に記載のその他の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。本書に記載の他社商品名は参考を目的としたものであり、それらの製品の使用を強制あるいは推奨するものではありません。また、アップル社は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「Dolby」、 「Pro Logic」、およびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。非公開機密著作物。© 1992～1997 ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

本マニュアルで解説している製品には著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術は、Macrovision Corporation、およびその他の権利者が所有する米国特許、およびその他の知的財産権の正当な権利によって保護されています。この著作権保護技術の使用については、Macrovision Corporation の許諾が必要であり、特に同社の許諾のない限りは一般家庭、および非公開の状況でのみ使用しうるものです。リパースエンジニアリングおよび解体は禁止されています。

米国特許出願番号 4,631,603、4,577,216、4,819,098 および 4,907,093 は非公開の状況における使用のみ許諾されます。



目次

第 1 章 はじめに 7

コンピュータをコンセントに接続する 8

ディスプレイを開く 9

コンピュータの電源を入れる 10

画面上の項目を動かす 11

内蔵ディスプレイを調節する 12

次のステップ 14

バッテリーを調整して性能を上げる 14

作業を終了するときの操作 15

第 2 章 このコンピュータについて 17

Mac を初めてお使いになる方へ 17

PowerBook の基本的な機能 18

PowerBook のその他の機能 20

PowerBook の内部について 22

Mac OS X について 24

iTools — Mac ユーザのための無料インターネットサービス 26

Sherlock 2 — インターネット検索時のあなたの味方 28

Apple.com — ここからあなたのインターネット体験が始まります 30

QuickTime — インターネット上の音声および映像 32

iMovie 2 — デジタルムービーの作成と編集 34

iTunes — あなたの Mac にデジタル音楽を 36

自動アップデート — 自動的に Mac を最新の状態にする 38

マルチユーザ — 1 台の Mac を複数の利用者で使用する 40

Mac ヘルプ — Macintosh に関する質問すべてに答えます 42

第 3 章	コンピュータを使用する	43
	USB (Universal Serial Bus)	44
	FireWire	46
	PC カード	48
	AirMac によるワイヤレスのインターネット接続とネットワーク機能	49
	Ethernet (10/100/1000 BASE-T)	50
	赤外線通信機能 (IrDA)	51
	外部ビデオ出力機能 (VGA および S ビデオ)	52
	バッテリー	55
	DVD-ROM ドライブ	58
	CD-RW ドライブ (オプション装備)	60
	キーボードコントロールおよび機能を設定できるファンクションキー	61
	セキュリティスロットとキーボードロック	63
第 4 章	オペレーティングシステムで作業する	65
	Mac OS X について	66
	Mac OS X で Classic を使用する	66
	オペレーティングシステムを切り替える	67
	困ったときは	68
第 5 章	コンピュータの内部を扱う作業	69
	メモリを増設する	69
	内蔵ハードディスクを取り外す	78
	AirMac カードを取り付ける	87
第 6 章	トラブルへの対処方法	89
	この章の内容	89
	コンピュータの使用を妨げるトラブル	90
	コンピュータのソフトウェアを復元する	92
	その他のトラブル	93
	製品のシリアル番号を確認する	93
	付録 A	
	技術仕様	95
	Apple システム・プロフィール	95
	PowerBook の仕様	96

付録 B
保守、使用、安全性についての情報 99

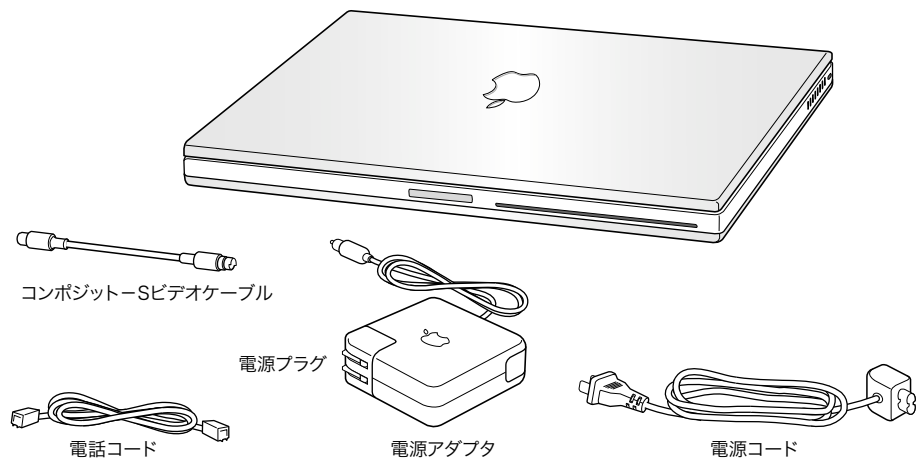
PowerBook を清掃する	99
PowerBook を持ち運ぶ	99
PowerBook を保管する	99
コンピュータを安全に設置、使用するために	100
一般的な安全上の注意	101
人間工学	102

1

はじめに

お求めの PowerBook は、手早く設置してすぐに使い始めることができるように設計されています。PowerBook や Macintosh コンピュータを初めてお使いになる方は、まずこの章をお読みください。PowerBook を使い始めるまでの準備と詳しい情報を調べる方法について説明しています。

今までに PowerBook を使ったことがある方は、新しい PowerBook をすぐに使い始めるだけの知識をすでにお持ちかもしれません。第 2 章「このコンピュータについて」を一読して、お求めの PowerBook の新機能についての情報を確認してください。



重要 電源コンセントにコンピュータのプラグを差し込む前に、設置手順の解説と安全性に関する情報（99 ページを参照）をよく読んでください。

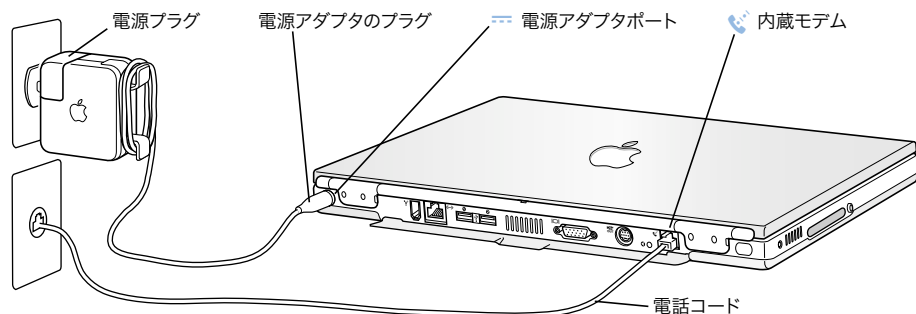
参考：お求めのコンピュータには電源プラグは付属していない場合があります。

コンピュータをコンセントに接続する

電源アダプタを使って PowerBook をコンセントに接続すると、PowerBook に取り付けられているバッテリーが充電されます。輸送や保管の際に、バッテリーが放電してしまう場合があります。まず電源アダプタを使って PowerBook をコンセントに接続してください。

- 1 電源アダプタの電源プラグをコンセントに差し込みます。

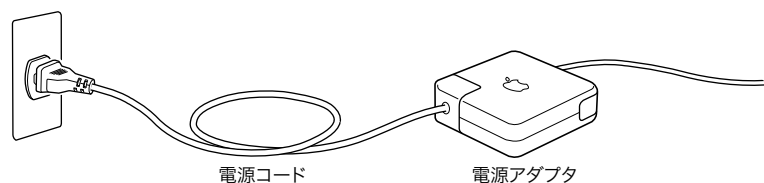
電源アダプタのプラグのランプが点灯します。オレンジ色のランプは、バッテリーが充電中であることを示します。緑色のランプは、バッテリーの充電が完了したことを示します。



- 2 電源アダプタのプラグをコンピュータの背面にある電源アダプタポート(≡ アイコンで示されています) に差し込みます。

電源アダプタにはクリップが付属しています。電源ケーブルの長さが余った場合は、クリップを外側に引き出して、余った分のケーブルを巻き付けておくことができます。

参考：電源プラグと電源アダプタの間にはわずかな隙間が空いています。この隙間から電源プラグを取り外すことができます。プラグを取り外した後、電源コードの一端をアダプタに差し込み、もう一端をコンセントに差し込むことができます。



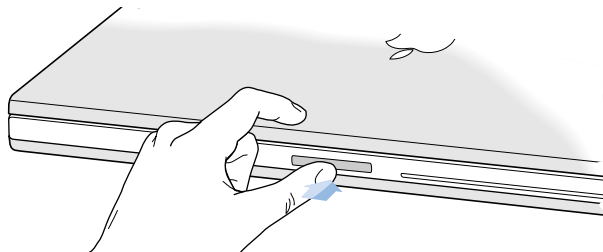
内蔵モデムを接続する

すぐにインターネットに接続する場合、付属の電話コードの一端を内蔵モデムポート(☎ アイコンで示されています) に接続し、もう一端をアナログ式の電話回線(多くの家庭で使用されている加入電話回線(2線式)です)に接続します。

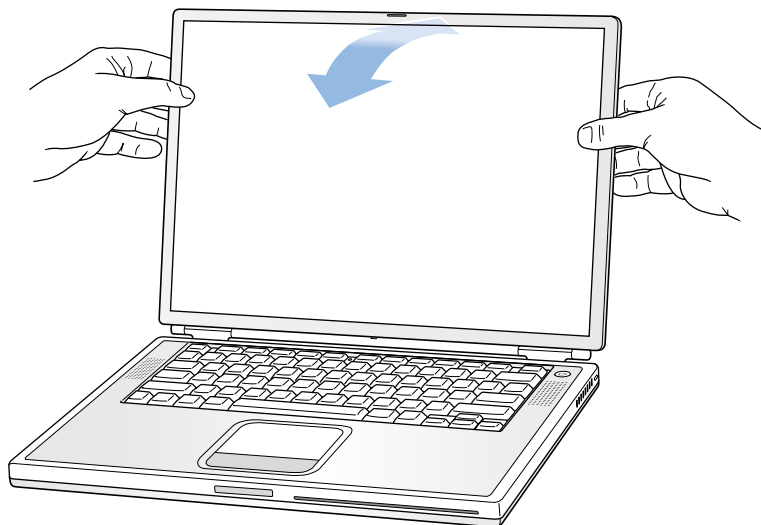
警告 モデムは、デジタル方式の電話回線(ISDNなど)には接続しないでください。不適切な回線に接続すると、モデムが故障するおそれがあります。デジタル方式の電話回線かどうか分からない場合には、電話会社に連絡して確認してください。

ディスプレイを開く

- 1 ディスプレイ・リリースボタンを押します。

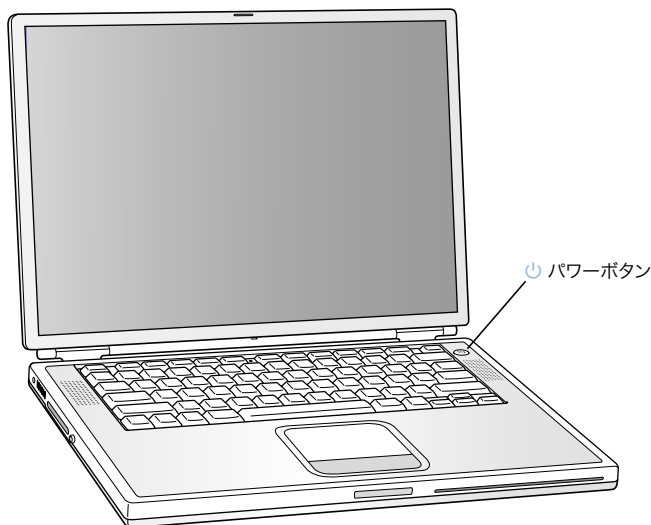


- 2 ディスプレイを開いて、見やすい角度にセットします。



コンピュータの電源を入れる

コンピュータの電源を入れるときは、パワーボタン (⏻) を押します。コンピュータが正常に動き始めると電子音がします。コンピュータの起動が完了するまでには少し時間がかかります。これは正常な動作です。パワーボタンを押すと、PowerBook は起動する前に搭載されているメモリを確認します。搭載されているメモリの容量が多いほど、起動にかかる時間も長くなります。



コンピュータの電源が入らないときは

パワーボタンを押しても何の変化もない。

- バッテリーが完全に放電している可能性があります。電源アダプタがコンピュータとコンセントの両方にしっかりと接続されていることを確認してください。電源アダプタのプラグがコンピュータの背面に正しく接続されていると、ランプが点灯します。
- パワーボタンを押してもコンピュータの電源が入らないときは、コンピュータの背面にあるリセットボタン (20 ページを参照) をクリップの先で押ししてください。ボタンを押した後、ボタンが元の位置に戻っていることを確認してください。数秒間待ってからもう一度パワーボタンを押します。
- それでもコンピュータの電源が入らないときは、91 ページに記載されている対処方法を参照してください。

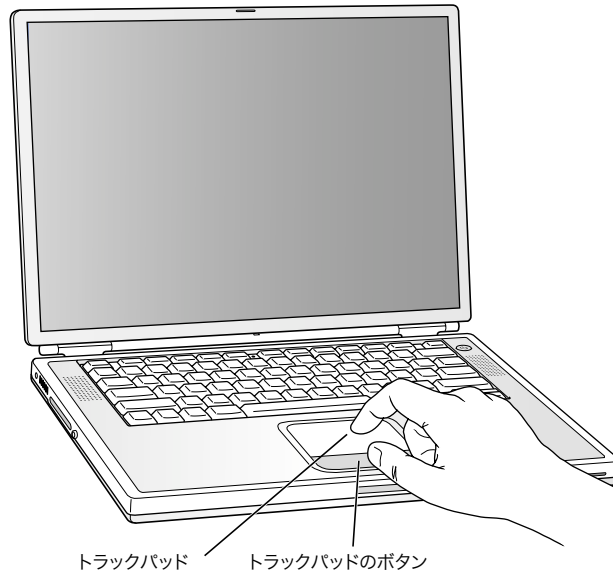
点滅する？マークが入ったディスクまたはフォルダのアイコンが表示される。

- 通常このアイコンは、コンピュータの内蔵ハードディスクやその他のディスク上にシステムソフトウェアが見つからなかったことを示します。システムソフトウェアの再インストールが必要な状態になっている可能性があります。90 ページを参照してください。

画面上の項目を動かす

画面上の項目を動かしたり選択したりするときは、PowerBook のトラックパッドを使います（デスクトップ型コンピュータのマウスと同様です）。画面上の矢印ポインタを動かすときは、指先をトラックパッドの上で動かします。画面上の項目を選択したり、クリックしたり、ダブルクリックしたりするときは、トラックパッドのボタンを押します。

参考：トラックパッドのボタンを使う代わりに、トラックパッドで直接クリックおよびダブルクリックすることができます。この機能は「トラックパッド」コントロールパネル（Mac OS 9 の場合）または「システム環境設定」の「マウス」パネル（Mac OS X の場合）で有効にすることができます。



トラックパッドは指先が動く速さを感じます。画面のポインタを少しでも動かしたいときは指先をゆっくりと動かしてください。指先の動きを速めると、それに応じてポインタの移動距離も大きくなります。

トラックパッドの操作について

トラックパッドを使う際には、以下のような点に注意してください。

- 指1本で操作してください。ペンなどは使用しないでください。
- 指先やトラックパッドをぬらさないでください。湿気や水蒸気によってトラックパッドが湿ってきたときは、トラックパッドを操作する前に、きれいな布で慎重にふいてください。
- 洗剤を使ってトラックパッドを清掃しないでください。

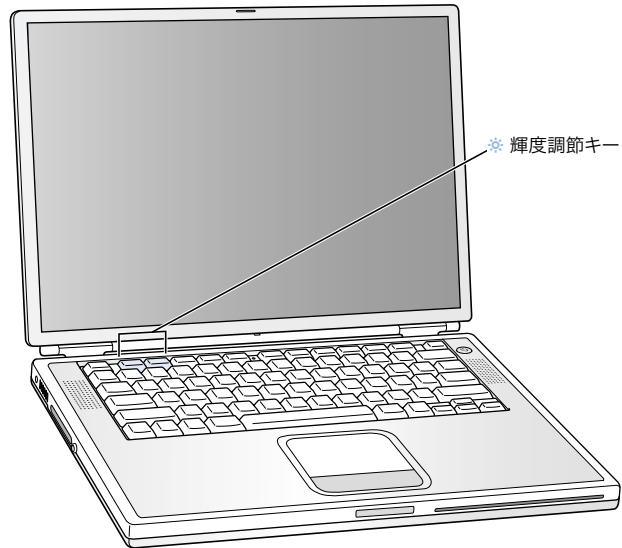
トラックパッドの使いかたを詳しく知りたいときは、「ヘルプ」メニューにある「Mac ヘルプ」または「Mac チュートリアル」を参照してください。

内蔵ディスプレイを調節する

新しい PowerBook を使い始める前に、画面が見やすくなるようにディスプレイを調節する必要があるかもしれません。

ディスプレイの輝度を調節する

※ アイコンの付いたキーを使って画面の輝度を調節します。



ディスプレイの解像度を調節する

標準解像度から拡大解像度に切り替えれば、ディスプレイに表示される画像を大きくすることができます。ディスプレイの解像度を調節するときは、次のいずれかの操作をします：

- Mac OS 9 では、コントロールバーにある解像度のアイコンをクリックします。



- Mac OS X では、「システム環境設定」の「ディスプレイ」パネルをクリックします。メニューバーにディスプレイのアイコンを表示して、ディスプレイの設定を変更できるようにするには、「メニューバーにディスプレイを表示する」をクリックします。

内蔵ディスプレイで表示できる解像度

お求めの PowerBook は、ワイドスクリーン・ディスプレイを装備しています。このディスプレイの解像度は 1152×768 ですが、1024×768 などの標準的な解像度にも対応しています。標準的な解像度を使う場合は、ディスプレイの両端に黒い帯が表示されます。

多くのアプリケーションでは、そのアプリケーションに最適な解像度が自動的に設定されます。

外付けのモニタを接続して使用する場合や、標準解像度を使うように設計された特定のアプリケーション（ゲームやプレゼンテーション用のソフトウェアなど）を使う場合などに、標準解像度を使用する必要があります。

標準解像度を使うように設計されたアプリケーションを使うとき、黒い帯を表示したくない場合は、その解像度でワイド表示を使用するように設定すると、画面全体に画像が拡張して表示されるので、黒い帯を消すことができます。Mac OS 9 の場合、ワイド表示の解像度に設定するには、control キーを押したまま、コントロールバーにある解像度のアイコンをクリックしてください。

Mac OS X の場合は、メニューバーにあるディスプレイのアイコンをクリックして、896×600 以下の解像度を選択することもできます。これらの解像度は「拡大解像度」と呼ばれています。拡大解像度に切り替えると、画面上の項目が大きくなり、より見やすくなります。しかし、拡大解像度を選択すると、ディスプレイ本来の解像度のときほど画面が鮮明にならない場合があります。

次のステップ

以上で PowerBook を使用するための準備は完了です。コンピュータを初めて起動すると、「Mac OS 設定アシスタント」が開いて、コンピュータの一般的な設定とインターネットの設定を行うことができます。

さらに詳しく知りたいときは、以下を参照してください。

知りたいこと ...	参照先 ...
コンピュータの電源を切る、またはスリープ状態にする方法	15 ページの「作業を終了するときの操作」
PowerBook のソフトウェアおよびハードウェアの機能	第 2 章「このコンピュータについて」
オンスクリーンヘルプから得られる情報	42 ページの「Mac ヘルプ — Macintosh に関する質問すべてに答えます」
PowerBook の特別な機能の使い方	第 3 章「コンピュータを使用する」
メモリの取り付け方法	第 5 章「コンピュータの内部を扱う作業」
PowerBook で問題が起きたときの対処法	第 6 章「トラブルへの対処方法」

バッテリーを調整して性能を上げる

バッテリーの持続時間を最大にするには、PowerBook を購入してから最初の 1 週間ほどの間にバッテリーを使い切ってから、一度で完全に充電します。以下の手順に従ってください。

- 1 電源アダプタを接続して、バッテリーのインジケータランプが点灯し、画面上のメーター（56 ページを参照）にバッテリーが完全に充電されたことが示されるまで、PowerBook のバッテリーを完全に充電します。
- 2 電源アダプタを取り外し、バッテリー不足を知らせる最初の警告が表示されるまで PowerBook を使います。
- 3 電源アダプタを接続し、バッテリーを再び完全に充電します。

重要 バッテリーの調整に必要なことは、一度完全にバッテリーを空にし、再び充電することだけです。その後は、バッテリーの充電レベルにかかわらず、電源アダプタを接続したり取り外したりすることができます。

作業を終了するときの操作

PowerBook を使った作業を終了するときには、以下の 2 つの操作のいずれかを行ってください。

PowerBook をスリープ状態にする

PowerBook を使った作業を少しの間だけ中断するときには、PowerBook をスリープ状態にしてください。コンピュータがスリープ状態のときは、すぐに PowerBook を元の状態に戻せます (起動の過程は省略されます)。スリープ機能が働いているときは、コンピュータの画面が暗くなり、ディスプレイの下にある白いランプが脈打つように光ります。

コンピュータをすぐにスリープ状態にするときは、次のいずれかの操作をします：

- ディスプレイを閉じます。
- Mac OS 9 の場合は、「特別」メニューから「スリープ」を選びます。Mac OS X の場合は、アップル (🍏) メニューから「スリープ」を選びます。

警告 スリープランプが点滅し始めるまで数秒間待ってから (スリープランプの点滅は、コンピュータがスリープ状態に入りハードディスクの回転が停止していることを示します)、PowerBook を持ち運んでください。ハードディスクが回転しているときに PowerBook を持ち運ぶと、ハードディスクドライブが故障して、データが失われたり、ハードディスクから起動できなくなるおそれがあります。

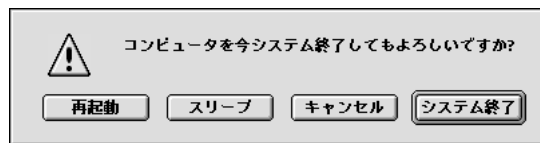
コンピュータを稼働状態に戻すときは、次のように操作します：

- ディスプレイが閉じているときは、ディスプレイを開きます。ディスプレイを開くと、PowerBook のスリープ状態は解除されます。(Mac OS 9 の場合、この機能は「省エネルギー設定」コントロールパネルで停止させることができます。)
- すでにディスプレイが開いている場合は、パワーボタン (⏻) か、キーボード上の何らかのキーを押します。

PowerBook の電源を切る

PowerBook を 1 日以上使わない場合は、電源を切ってください。次のいずれかの操作を行います：

- Mac OS 9 の場合は、「特別」メニューから「システム終了」を選びます。Mac OS X の場合は、アップル (🍏) メニューから「システム終了」を選びます。
- パワーボタンを押し、画面に表示されるダイアログで「システム終了」をクリックします。



PowerBook を長期にわたって保管するときは、99 ページの「PowerBook を保管する」に説明されている手順を参照して、PowerBook のバッテリーの電力が完全に消耗してしまうのを防いでください。

このコンピュータについて

PowerBook ですぐに何かを試してみたい方は、この章を参照してください。ここでは、お使いのコンピュータのハードウェアやソフトウェアに関する機能の概要を説明し、Mac オーナーが利用できる独自のインターネットサービスについて紹介します。

お使いの PowerBook は、優れた機能を備えたノートブック型コンピュータです。本製品には、PowerPC G4 プロセッサ、FireWire、USB、AirMac ワイヤレスインターネット接続およびネットワーク接続などの、最新のコンピュータテクノロジーが搭載されています。また、ハードウェアでは Mac OS オペレーティングシステムが稼動しています。Mac OS は強力な機能を備えており、インターネットを使ってビデオを観たり、情報を検索したり、ショッピングをしたり、さらにはソフトウェアを自動アップデートしたりすることができます。

お求めの PowerBook には、簡単に使えるデジタルビデオ編集用アプリケーション「iMovie」も付属しています。「iMovie」を使用すれば、デスクトップムービーを制作できます。デジタルビデオカメラを PowerBook の FireWire ポートに接続して「iMovie」を起動するだけで、すぐに独自のムービーを制作できます。

お求めの PowerBook には、デジタル音声プログラムの「iTunes」も搭載されています。「iTunes」を使えば、音楽 CD から曲を取り込んだり、独自の「iTunes」ライブラリを作成したり、インターネットで数百ものラジオ局を受信したり、独自の CD を作成したりすることができます。

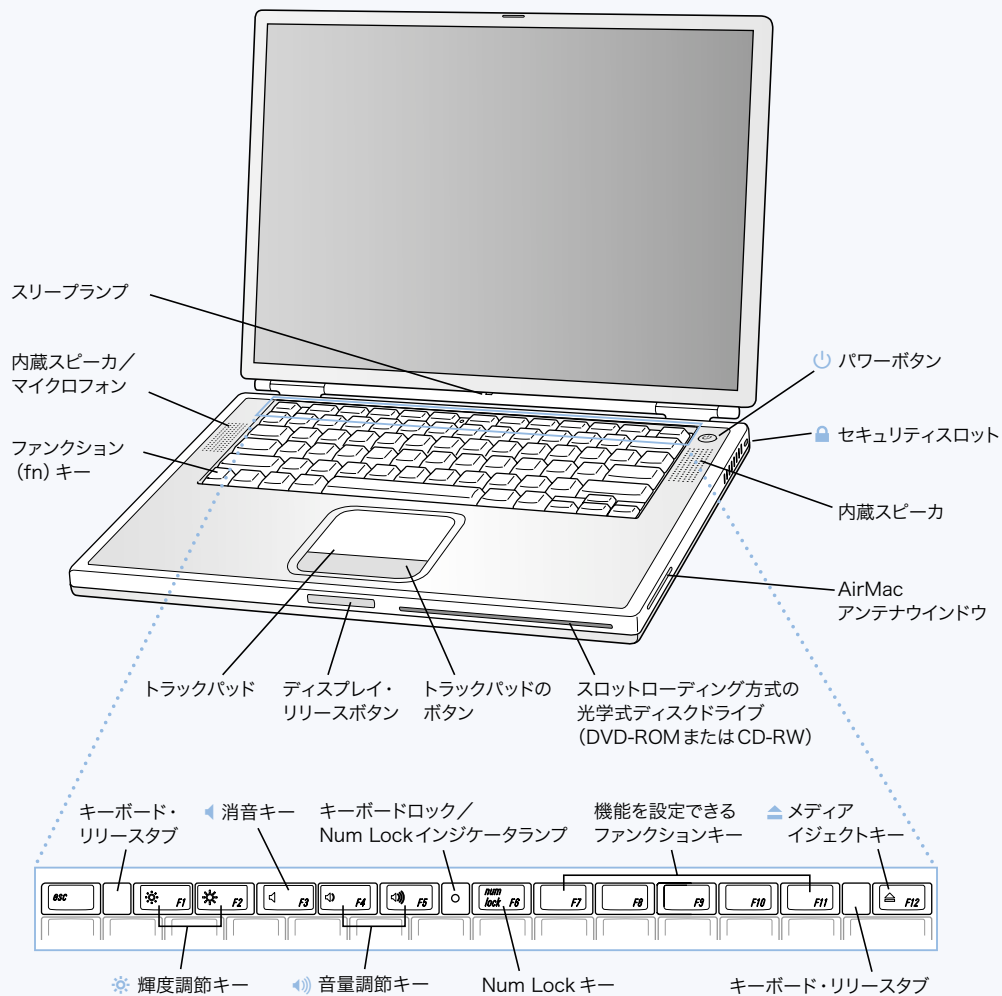
これらすべての機能に加えて、アップル社では無料のインターネットサービスを用意しており、インターネット上の保管スペース、個人用の Mac.com 電子メールアドレス、独自の Web サイトや iMovie シアターを簡単に作成できるツールなどが提供されます。

Mac を初めてお使いになる方へ

Macintosh コンピュータを初めてお使いになる場合は、まず Mac チュートリアルで、トラックパッドを使って画面上の項目を移動したり、Web サイトを参照したりする方法について学んでください。Mac OS 9 のチュートリアルを表示するには、「ヘルプ」メニューの「Mac チュートリアル」を選択します。

参考：アップル社では、システムソフトウェア、アプリケーション、およびインターネットサイトを頻繁に更新しています。したがって本書中の画面は実際に表示されるものと多少異なる場合があります。

PowerBook の基本的な機能





輝度調節キー

PowerBook ディスプレイの輝度を調節します。



音量調節キー

PowerBook の内蔵スピーカや PowerBook のサウンド出力ポートに接続した装置から出力される音声の音量を調節するときに使います。

キーボードロック

キーボードを簡単に取り外せなくすることで、PowerBook の内部装置を保護します。

Num Lock キー

PowerBook のキーボードに組み込まれているテンキー機能を使用可能にするときに使います。テンキーがロックされている場合は、キーボードロックのランプが緑色に点灯します。



メディアイジェクトキー

CD または DVD ディスクを取り出すときに使います。ディスクのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグして、ディスクを取り出すこともできます。



パワーボタン

PowerBook の電源を入れるときや切るとき、スリープ状態にするときに使います。

スロットローディング方式の光学式ディスクドライブ (DVD-ROM またはオプション装備で CD-RW)

お求めの PowerBook が DVD-ROM ドライブを搭載している場合は、CD-ROM ディスク、フォト CD、一般的な音楽 CD、DVD ディスク、DVD ムービー、およびその他のメディアを読み取ることができます。お求めの PowerBook がオプション装備の CD-RW ドライブを搭載している場合は、CD の読み取りができるだけでなく、音楽、書類、その他のデジタル形式のファイルを CD-R ディスクおよび CD-RW ディスクに書き込むことができます。

ファンクション (fn) キー

このキーを押しているときは、ファンクションキー (F1 ~ F12) を使用できます。

キーボード・リリースタブ

内蔵メモリスロットを使用するときに、これらのタブを引き下げて PowerBook のキーボードを取り外します。

マイクروفोन

内蔵マイクروفोन (スピーカのカバーの下にあります) を利用して、PowerBook のハードディスクに音声を直接記録することができます。外部マイクروفオンを USB ポートに接続したり、プロ用のマイクروفオンを PC カードに接続して使うこともできます。



セキュリティスロット

盗難防止用のケーブル (別売) を接続することができます。

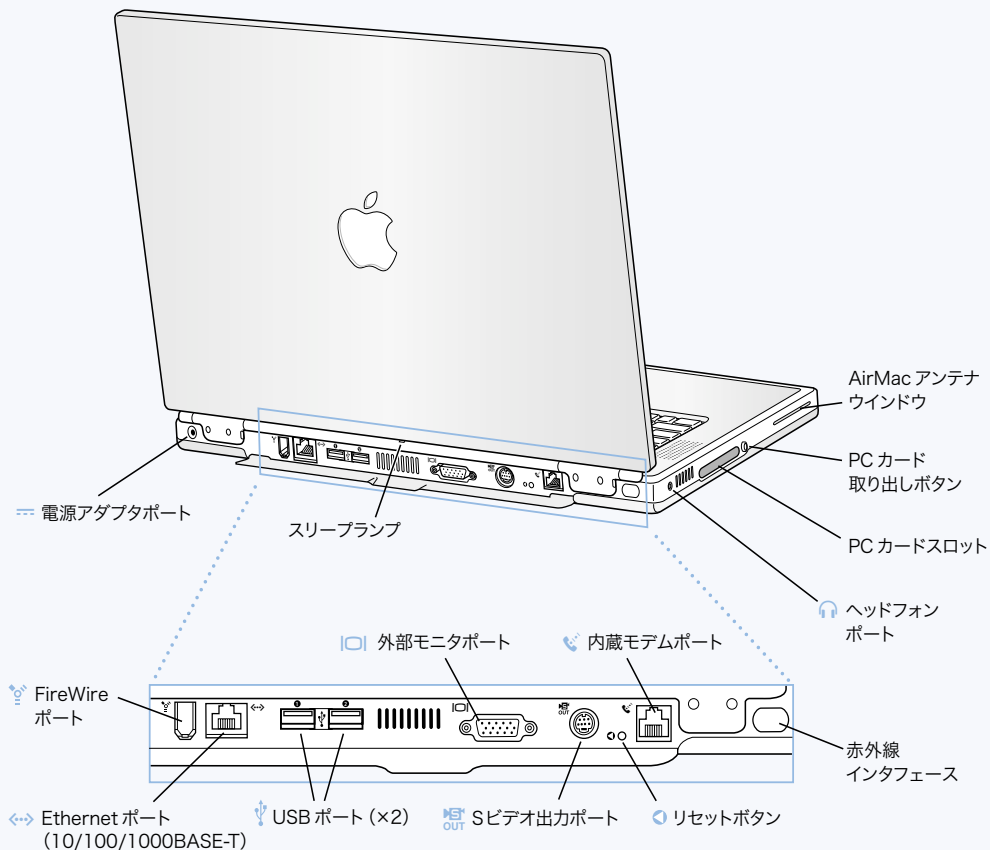
スリープランプ

PowerBook がスリープ状態のとき脈打つように白く光ります。

トラックパッド

PowerBook の画面に表示されるポインタを動かすときに使います。トラックパッドのボタンの代わりに、トラックパッドを使って項目をダブルクリックしたり、直接選択したりできるように設定することもできます (設定には「トラックパッド」コントロールパネルを使います)。

PowerBook のその他の機能





FireWire ポート

デジタルビデオカメラ、プリンタ、外部記憶装置などの装置を高速なデータ転送スピードで接続することができます。



Ethernet ポート (10/100/1000 BASE-T)

10/100/1000 BASE-T の高速な Ethernet ネットワークに接続したり、ほかのコンピュータに接続してファイルを転送したりできます。Ethernet ポートの機能によって、その他の Ethernet 装置が自動的に検出されます。その他の Ethernet 装置に接続するために、Ethernet クロスケーブルは必要ありません。



USB (Universal Serial Bus) ポート × 2

プリンタ、外部記憶装置、モデム、キーボード、ジョイスティックなどの外部装置を PowerBook に接続できます。



外部モニター (VGA) ポート

VGA 方式のコネクタを備えた外部モニターや映像機器を接続できます。



S ビデオ出力ポート

テレビ、ビデオデッキ、その他の映像機器を接続することができます。プレゼンテーションをするときやテレビで DVD ムービーを再生するときに、この S ビデオ出力ポートを使います。



PowerBook のリセットボタン

パワーボタンを使ってコンピュータをシステム終了できないときや、正しく再起動されないときに、このボタンを使ってコンピュータをリセットします。



内蔵モデムポート

一般的な電話回線を内蔵モデムに直接接続することができます。

赤外線インタフェース

赤外線 (IR) インタフェースを装備したほかのコンピュータにファイルを送ったり、赤外線 (IR) インタフェースを装備したプリンタで印刷したり、IrDA 標準規格に準拠した IR ネットワークに接続したりすることができます。また、赤外線で携帯端末と同期させたり、携帯電話 (対応する場合) を使ってインターネットサービスプロバイダに接続したりすることもできます。



ヘッドフォンポート

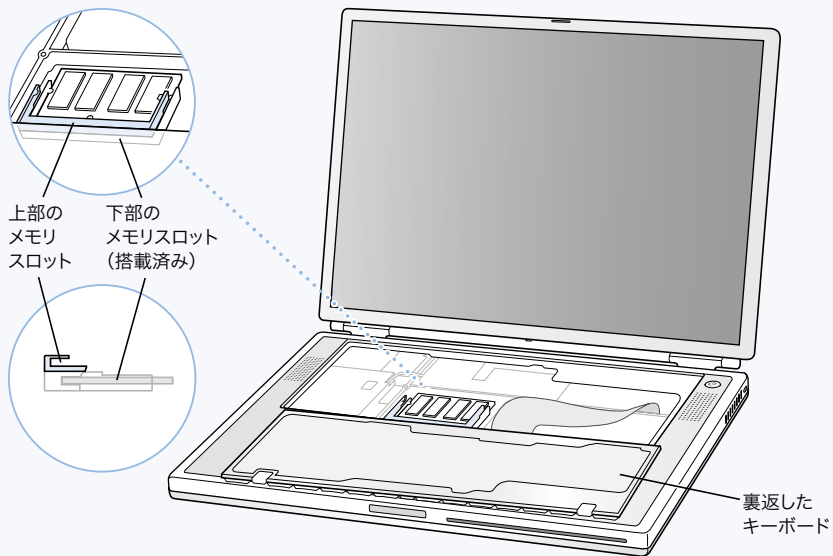
外部スピーカやヘッドフォンなど音声出力用の装置を接続することができます。

PC カードスロット

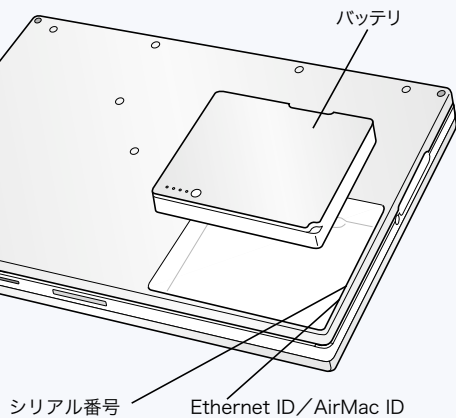
PCMCIA 規格および CardBus 規格に対応したタイプ II の PC カードスロットを利用して、PowerBook の機能を拡張することができます。

PowerBook の内部について

キーボードを裏返し、内部 RAM スロットが見える状態の PowerBook



裏返した状態の PowerBook



メモリスロット

お使いの PowerBook には、メモリスロットが上下に2つ付いています。下部のスロットには PowerBook に付属のメモリモジュールが取り付けられています。上部のスロットには追加のメモリモジュールを取り付けることができます。(PowerBook にメモリを増設済みの場合は、上部のスロットはすでに使用されています。) お使いの PowerBook に取り付けることができる RAM の最大容量は 1GB (ギガバイト) です。この場合、各スロットに 512 MB (メガバイト) のメモリモジュールを取り付けます。詳しくは 69 ページの「メモリを増設する」を参照してください。

リムーバブルハードディスク

サービスを受ける場合やセキュリティの目的で、内蔵ハードディスクを取り外すことができます。詳しくは 78 ページの「内蔵ハードディスクを取り外す」を参照してください。

AirMac カード

コンピュータに AirMac カードを取り付けると、ワイヤレスによるネットワーク接続ができるようになります。

Mac OS X について

アップルメニュー
設定の変更、最近使った項目を開く、コンピュータのシステム終了などができます。

シート
保存やプリント時に使用するシートが書類ウィンドウに表示されます。

ボタン
ボタンが点滅していると、そのボタンをクリックする代わりにenterキーまたはreturnキーを押すことができます。

ステータスを示すアイコン
「システム環境設定」のステータスをメニューバーで確認できます。

「Finder」ツールバー
クリックしてフォルダやファイル、特定の場所へのショートカットを開くことができます。

ボタン付きのウィンドウ
ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じたり、「Dock」にしまったり、拡大したりできます。

Dock
「Dock」にあるアイコンをクリックして、項目を開いたり、アクティブにしたりします。「Dock」にあるアイコンには、アプリケーションのステータスを示すものもあります。

この機能でできること

Mac OS X は、お使いのコンピュータに、強力で洗練された新しいユーザインタフェースを提供します。Mac OS X を使用すると、アプリケーションを効率よく実行するのに必要なメモリの量を気にしたり、1 つのアプリケーションに問題が起こった場合にコンピュータを再起動したりする必要がありません。Mac OS X ソフトウェアの使用に加えて、Classic 環境を使用すれば、Mac OS X 上で Mac OS 9 用のソフトウェアを使うことができます。Classic に関する詳細については、65 ページの第 4 章「オペレーティングシステムで作業する」に説明があります。Mac OS X は、Java と UNIX ベースのソフトウェアもサポートします。

使用するには

「システム環境設定」は、お使いのコンピュータのすべての設定のコマンドセンターとなるもので、デスクトップの外観の変更からネットワークアクセス情報の設定まで行うことができます。「Finder」および「Dock」により、お使いのコンピュータおよびネットワーク上のフォルダ、アプリケーション、書類およびその他の項目に簡単にアクセスできます。Mac OS X の機能の詳細については、お使いのコンピュータに付属のマニュアル「Welcome to Mac OS X」を参照するか、Mac OS X の「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選択します。

ヒントとテクニック

「Finder」をカスタマイズする

デスクトップの画像または色を選択するには、「システム環境設定」の「Desktop」パネルを選択します。「Finder」ツールバーに表示される項目を選択して並び替えることもできます。「表示」メニューから「ツールバーをカスタマイズ」を選択して、項目をツールバーにドラッグします。

「Dock」をカスタマイズする

「Dock」アイコンのサイズを変更したり、マウスポインタの下のアイコンが他のアイコンよりも大きくなるように拡大したりできます。また、「Dock」を画面の下部、左、右に配置することができます。アップル (🍏) メニューから「Dock」を選択して、「Dock 環境設定」を選択します。コンピュータの「システム環境設定」を開いて、「Dock」をクリックすることもできます。

デスクトップを整理する

開いているウインドウを最小化して、「Dock」にしまうことで、デスクトップを整理します。ウインドウのタイトルバーをダブルクリックするか、ウインドウの左上角にある真ん中のボタンをクリックして、「Dock」に配置します。「Dock」のウインドウのアイコンをクリックすると、再び開きます。メニューバーにあるステータスを示すアイコンを使用して、いくつかのシステム設定を制御することもできます。

さらに詳しく知りたいときは

Mac OS X 環境をカスタマイズする方法に関する説明、および Mac OS X の使用に関する詳細は、お使いのコンピュータに付属しているマニュアル「Welcome to Mac OS X」を参照してください。



Email

ご自分のMac.com電子メールアドレスを取得できます。このアドレスは簡単に、そして自由にお好みの電子メールプログラムで使用できます。



iCards

さまざまな機会に合わせて、楽しいiCardを送りましょう。用意されている写真から選んだり、利用しているiDiskにある写真を使用して、オリジナルのカードを作成することもできます。



iDisk

アップル社のインターネットサーバに個人で持つことのできる20MBのディスクスペースです。「iDisk」を利用すれば、写真やiMovie作品、その他のファイルを共有することができます。有料でディスクスペースを追加することもできます。



HomePage

3つの簡単な手順で個人用Webサイトを作成します。フォトアルバムを作成したり、iMovie作品を発表したり、自己紹介を載せたりすることができます。アップル社では、作成されたWebサイトをインターネットサーバに公開するので、誰もがいつでも、そのページを見ることができます。

この機能でできること

「iTools」は、Mac ユーザのためのアップル社による新しいインターネットサービスです。「iTools」を使って、友達に電子メールやグリーティングカードを送ったり、写真やムービーを共有したりすることができます。また、あなた個人の Web サイトを作成することもできます。

使用するには

- 1 インターネットに接続します。
- 2 www.apple.co.jp を開きます。
- 3 「iTools」の見出しをクリックしてから「メンバー登録」ボタンをクリックします。

ヒントとテクニック

自分だけの iCard を作成するために写真を iDisk にアップロードする

自分で作成した写真を「iCard」にして送ることができます。画像を GIF または JPEG 形式のファイルとして保存し、「iDisk」の「Pictures」フォルダにコピーします。「iCard」を作成する際に、「オリジナル iCard」のセクションでその画像を選択できるようになります。

自分の Web ページをすぐに作成するために HomePage のテンプレートを使用する

「HomePage」には、自分のテキストや画像で修正ができる Web ページのテンプレートがあります。たとえば、「HomePage」の「フォトアルバム」と「iMovie」用のテンプレートを使用して、写真やムービーを友人や家族と簡単に共有することができます。

「iDisk」を Web ブラウザで開くかわりに、直接「iDisk」を開くことができます。

- Mac OS 9 では、「iDisk」のアイコンを選択して、「ファイル」メニューから「エイリアスを作る」を選択します。「iDisk」にアクセスしたいときは、エイリアスをダブルクリックしてからパスワードを入力します。
- Mac OS X では、「Finder」ツールバーで「iDisk」のアイコンをクリックするか、「移動」メニューから「iDisk」を選択します。

Sherlock 2 — インターネット検索時のあなたの味方

Sherlockチャンネル
インターネット内を検索して人物、ショッピング、ニュース、Appleの情報などさまざまなことを調べることができます。

検索ボタン
検索したい語句を入力して、このボタンをクリックすると、検索が始まります。

検索サイト
Sherlockが複数の検索エンジンを利用してインターネット内を検索します。

Sherlockアイコン
「Dock」の中にあるこのアイコンをクリックします。

名前	関連	サイト
Computer Printers...t, Multi-function		www.hightech-store.com
Printer Reviews Index --PC Magazine		www.zdnet.com
Canon USA, DHPS Division		www.ccsi.canon.com
Printers, inkjet pri...s, inkjet cartridge,		www.lexmark.com
Buy Your Printer a...uBid.com and Save!		www.goto.com
SouthernUtah.co...Buy My Computer?		www.southernutah.com

この機能でできること

「Sherlock 2」は、インターネットで検索を行う探偵の役や、個人用のショッピング係として活躍します。人物、ニュース、その他どんなことでも簡単に検索する方法を提供します。本や音楽を買ったり、オークションサイトの検索、最適な価格の検索、さらに手に入る品物もチェックできます。

使用するには

- 1 インターネットに接続します。
- 2 「Sherlock」を開きます。
 - Mac OS 9では、デスクトップの「Sherlock」アイコンをダブルクリックします。「ファイル」メニューから「インターネット検索」を選択するか、アップル (🍏) メニューから「Sharlock」を選択することもできます。
 - Mac OS Xでは、「Dock」の「Sherlock」アイコンをクリックします。「ファイル」メニューから「検索」を選択して、コンピュータのファイルを検索することもできます。
- 3 「Sherlock」のチャンネルを選択します。
- 4 検索対象を入力してから「検索」ボタンをクリックします。

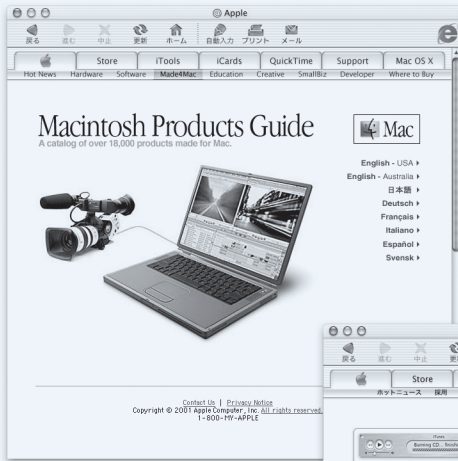
ヒントとテクニック

検索チャンネルに自分用の機能を追加した「Sherlock」を作成するには

- 1 「チャンネル」メニューから「新規チャンネル」を選択します。
- 2 名前、チャンネルタイプ、アイコンを選択します。
- 3 「Sherlock」プラグインをダウンロードして、検索サイトリストにドラッグします。または、option キーを押しながらほかの検索サイトのリストからプラグインを新規チャンネルのアイコンにドラッグします。

さらに詳しく知りたいときは

「Sherlock」で実行できる機能についてさらに詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」を開いて「Sherlock」を検索します。追加の検索プラグインをダウンロードしたり、「Sherlock」プラグインの作成方法を調べたりするには、「Sherlock」の Web サイトを参照してください：www.apple.co.jp/sherlock



Macintosh 製品ガイド

www.apple.com/guide

お使いのMacで使用できる優れたハードウェア製品やソフトウェア製品については、このWebサイトで調べるか、Macロゴを探してください。



アップル・ソフトウェア

www.apple.co.jp/software

アップル社のソフトウェア製品をカテゴリ別に検索できます。

Apple Store

www.apple.com/japanstore

Apple Storeでは、アップル社製の最新のハードウェアやソフトウェア、アクセサリを購入できます。

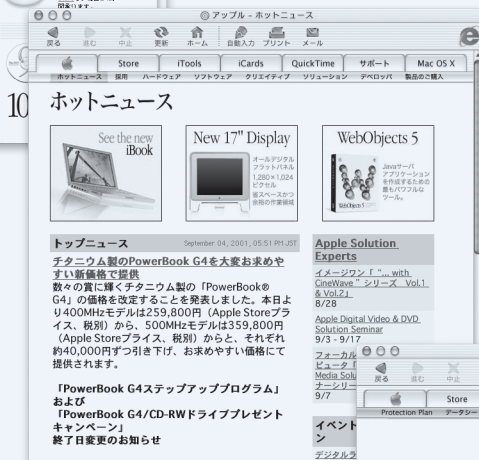




Mac OS X

www.apple.co.jp/macosex/

世界で最も先進的なOS—Mac OS Xの最新情報を知ることができます。



Apple ホットニュース

www.apple.co.jp/hotnews

お使いのMacの最新のソフトウェアアップデートや、QuickTimeの最新情報、次に行われるアップル社のイベントなどの情報が見つかります。

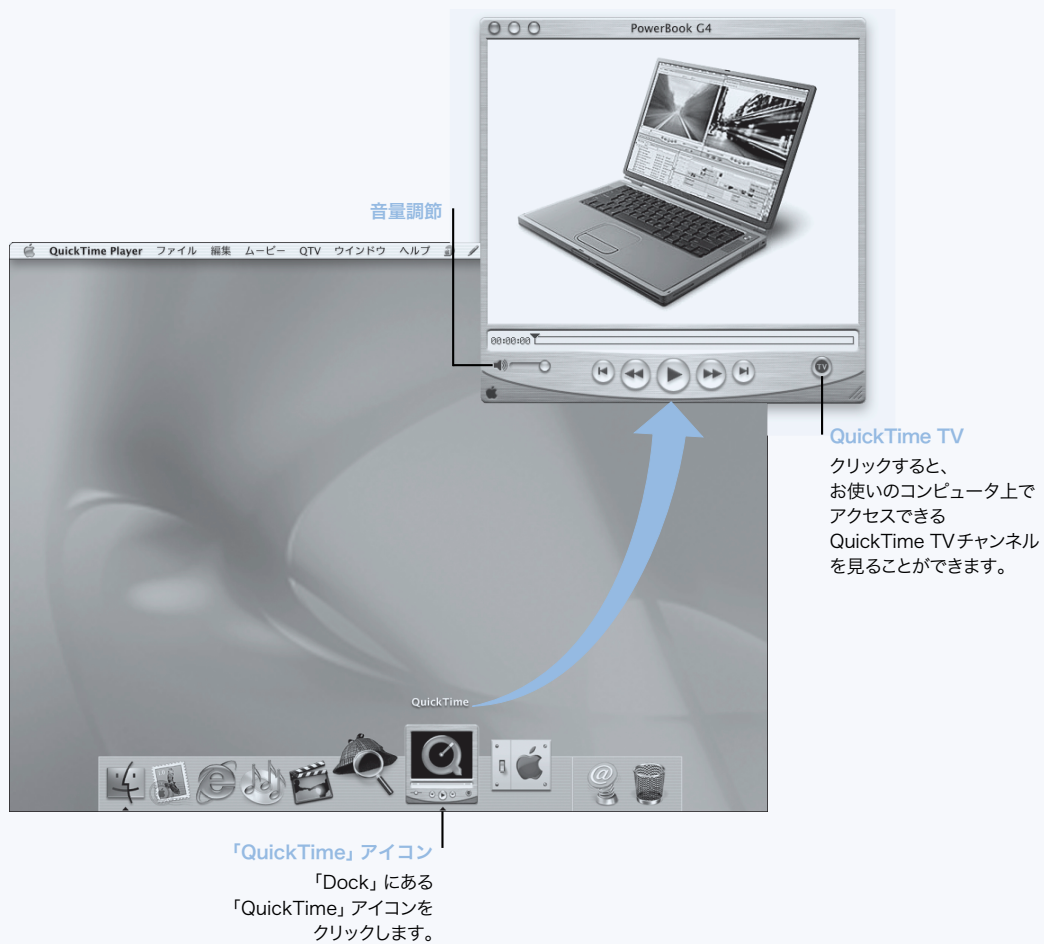


Apple サポート

www.apple.co.jp/support

AppleCare Protection Plan やトレーニングプログラム、その他の製品サポートに関する情報が見つかります。ソフトウェアアップデートのダウンロード、その他のサポート情報や技術情報の検索も行えます。

QuickTime — インターネット上の音声および映像



この機能でできること

「QuickTime」を使えば、お使いの Mac でビデオや音楽のファイルを再生できるほか、ライブや録画で送られてくるインターネット放送を見ることができます。頻繁に表示するチャンネルを「お気に入り」(♥) の個人リストにドラッグして保存します。

使用するには

- 1 インターネットに接続します。
- 2 「QuickTime Player」を開きます。
 - Mac OS 9 では、デスクトップの「QuickTime Player」アイコンをダブルクリックします。「Applications (Mac OS 9)」フォルダを開いてから「QuickTime」フォルダを開き、次に「QuickTime Player」をダブルクリックして実行することもできます。
 - Mac OS X では、「Dock」の「QuickTime Player」アイコンをクリックします。「Applications」フォルダの「QuickTime Player」をダブルクリックして実行することもできます。
- 3 チャンネルを選択するか、「QuickTime Player」メニューからオプションを選択します。QuickTime TV では、インターネットストリーミングが使用されるため、ハードディスクにファイルを保存することなく、インターネットを通じて最新の映像、音楽、および情報を入手できます。

QuickTime の「お気に入り」(♥) を表示するには、「QTV」メニューから「お気に入り」を選択して、サブメニューから「お気に入りを表示」を選択します。

ヒントとテクニック

QuickTime TV チャンネルを追加する

www.apple.com/jp/quicktime を開いて、「QuickTime TV」をクリックします。参照できるすべての QuickTime チャンネルが表示されます。QuickTime TV (QTV) チャンネルを参照し、これをクリックして「QuickTime Player」の「お気に入り」リストに追加できます。

以下のことを行うためには「QuickTime Pro」にアップグレードしてください：

- フルスクリーンのビデオの再生やムービーのサイズ変更
- ストリーミングムービーの作成
- Flash を含む 30 以上の音声、ビデオ、画像形式の処理
- コピーやペーストのような簡単な操作による、ムービーや音声のファイルの作成、再生、編集、保存

さらに詳しく知りたいときは

インターネットビデオは、「QuickTime」を使用してできることのひとつに過ぎません。さらに詳しく知りたいときは、「QuickTime ヘルプ」から始めましょう。追加チャンネルをダウンロードしたり、独自のインターネットストリーミングサーバの設定に関する情報を検索するには、「QuickTime」の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/quicktime

iMovie 2 — デジタルムービーの作成と編集

iMovie再生モニタ

ムービーの内容を確認したり、接続したDVカメラから直接入力したビデオを見たりすることができます。

モードスイッチ

DVカメラからの取り込みモードと編集モードを切り替えるときに使います。

クリップビューア

タイムラインビューア

クリップビューアとタイムラインビューアは目に見えるタイムラインで、ムービーの組み立てや編集に使います。



クリップ棚

クリップを取り込んだ後でムービーに追加するときは、クリップ棚からクリップビューアに移動します。

編集ボタン

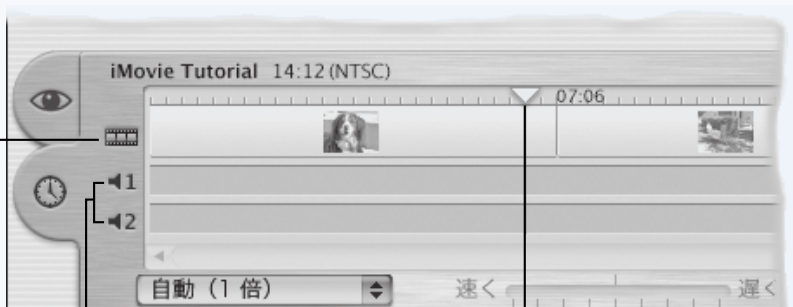
サウンド、ビデオエフェクト、タイトル(テキスト)、シーントランジションの調整や選択をするパネルを開くときに、これらをクリックします。「クリップ」ボタンをクリックすると、クリップ棚が表示されます。

再生コントロール

iMovie再生モニタでムービーを再生するときに使います。

移動バー

ビデオの一部を選択するときに使います。



ビデオトラック

ビデオクリップの中の音声进行操作します。

オーディオトラック

録音、音楽、および音声効果进行操作します。

再生ヘッド

iMovie再生モニタに表示されるフレームの位置を示しています。再生ヘッドを移動すると、ムービーのどの部分で何が表示されるかを確認できます。

この機能でできること

「iMovie」は、簡単にお使いいただけるデジタルビデオ編集ソフトウェアです。「iMovie」とDVカメラを使えば、自分でムービーの作成や編集ができます。カメラからの映像を取り込んで、クリップの編集やトランジション、タイトル、音響効果、音楽の追加ができます。できあがったムービーは、ビデオテープに録画するか、QuickTime ムービーとして保存します。さらに QuickTime ムービーをアップル社の「iDisk」または「HomePage」で Web 上に配置し、共有することもできます。

お使いのコンピュータには、Mac OS X 用と Mac OS 9 用のバージョンの「iMovie」がインストールされています。

使用するには

- 1 ビデオを撮影して、カメラをお使いのコンピュータの FireWire ポートに接続します。
- 2 「Applications」フォルダ (Mac OS 9 の場合は「Applications (Mac OS 9)」フォルダ) の「iMovie」フォルダから「iMovie」を開きます。
- 3 「読み込み」ボタンをクリックしてムービークリップを「クリップ棚」に取り込みます。次に、それらを「クリップビューア」にドラッグして制作中のムービーに追加します。
- 4 「クリップビューア」や「タイムラインビューア」でムービーをつなぎ合わせて編集します。
- 5 トランジションやタイトル、音声、音楽を追加します。
- 6 終了したら、「ファイル」メニューから「ムービーの書き出し」を選択します。

ヒントとテクニック

作成したムービーを友達や家族と共有する

ムービーを QuickTime Web ムービーとして書き出してから、「iDisk」にムービーをコピーします。

その後、「HomePage」を使って iMovie シアターを作れば、作成したムービーをほかの人がインターネットで見ることができます。

さらに詳しく知りたいときは

「iMovie」の使用に関する情報は、「iMovie」のチュートリアルまたは「iMovie ヘルプ」を参照してください。「iMovie」のアップデート、追加プラグイン、DV カメラの互換性など、「iMovie」に関する最新情報は、「iMovie」の Web サイトを参照してください：

www.apple.co.jp/imovie

iTunes — あなたの Mac にデジタル音楽を



ライブラリの曲を使って自分だけのプレイリストが作れます。

「iTunes」は、音楽のビートに合わせて躍動する、魅惑的な光のショーを表示することができます。音楽と一緒にいろいろな色やパターンを楽しんでください。

この機能でできること

「iTunes」を使えば、音楽 CD から曲を MP3 ファイルとして読み込んで、プレイリストを作成したり、音楽をポータブル MP3 プレーヤーに転送したりできます。また、インターネットラジオ局の放送を聴いたりすることもできます。

使用するには

- 1 「iTunes」を開きます（「iTunes」は、ハードディスクの「Applications」フォルダ（Mac OS 9 の場合は「Applications (Mac OS 9)」フォルダ）の中にあります）。
- 2 PowerBook の光学式ドライブに音楽 CD をセットします。
- 3 読み込む曲の隣にあるチェックボックスをクリックします。
- 4 「読み込み」ボタンをクリックします。曲は MP3 ファイルに変換され「iTunes」のライブラリに保管されます。

ヒントとテクニック

好きな曲を集めたプレイリストを作成する

「iTunes」を使って、ライブラリの曲のプレイリストを作成することができます。プレイリストは曲を特定の順序でならべたリストです。プレイリストを使って、曲のムード、アーティスト、テーマ別に曲目を編成できます。新規プレイリストボタンをクリックしてから、ライブラリの曲をプレイリストにドラッグしてください。


iTunes ウィンドウのサイズを変える／コントロールバーから iTunes を利用する

「iTunes」ウインドウでは、再生コントロール部分や動作状態だけを表示するようにサイズを変えることができます。「iTunes」ウインドウの右上にあるズームボックスをクリックしてください。Mac OS 9 のコントロールバーの「iTune」モジュールまたは Mac OS X の「Dock」から「iTune」コントロールにアクセスすることもできます。

CD の情報を CDDB から検索する

「iTunes」は、インターネットの CDDB データベースに自動的につながり、CD 名、曲名などといった音楽 CD の情報を調べます。インターネットに接続していない場合、取り込んだ曲についての情報は、後でインターネットに接続したときに調べることができます。曲を選択してから「高度な操作」メニューの「CD トラック名を表示」を選んでください。

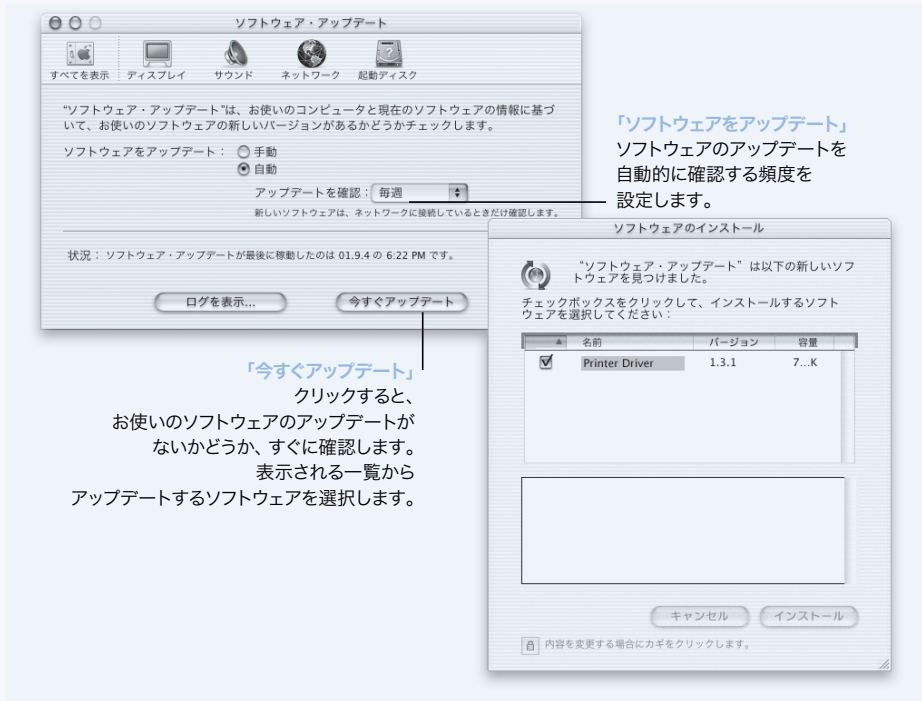
PowerBook にステレオシステムを接続する

PowerBook とステレオシステムは簡単に接続できます。一端がステレオミニプラグ、もう一端が 2 本の RCA ピンプラグに分かれている音声用ケーブル（コンピュータには付属していません）を使って、PowerBook のヘッドフォンポート（) とステレオシステムの音声入力端子をつなぎます。

さらに詳しく知りたいときは

iTunes の使い方については、「iTunes ヘルプ」または「iTunes」の Web サイトを参照してください：www.apple.co.jp/itunes

自動アップデート — 自動的に Mac を最新の状態にする



この機能でできること

ソフトウェアアップデートでは、インターネットを使って、最新のソフトウェアバージョン、ドライバ、およびその他の強化機能をアップル社から自動的にダウンロードしてインストールします。ソフトウェアアップデートを使ってアップル社のインターネットサーバを即座にチェックして、任意のアップデートがお使いのアップル社ソフトウェアに使用できるかどうかを確認します。お使いの Mac が定期的にアップル社のサーバをチェックして、アップデートされたソフトウェアをダウンロードしてインストールするように設定することもできます。

使用するには

- 1 インターネットに接続します。
- 2 「ソフトウェアアップデート」を開きます。
 - Mac OS 9 では、アップル (🍏) メニューの「コントロールパネル」を選択して、サブメニューから「ソフトウェアアップデート」を選択します。
 - Mac OS X では、「システム環境設定」を開いて、「ソフトウェアアップデート」をクリックします。
- 3 「今すぐアップデート」をクリックしてから、必要なソフトウェアアップデートを選択して、「インストール」をクリックします。

ヒントとテクニック

ソフトウェアをアップデートするスケジュールを設定する

インターネットに常時接続している環境なら、特定の曜日の特定の時刻にソフトウェアのアップデートをチェックするためのスケジュールを設定することができます。ダイヤルアップ接続を利用して、インターネットに接続していないときは、「ソフトウェアアップデート」は次回の接続時にアップデートをチェックします。

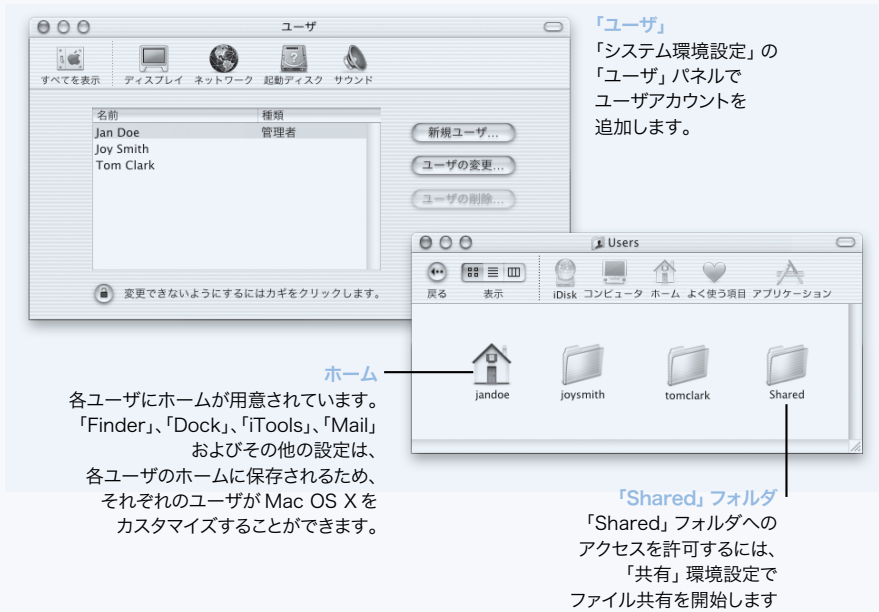
自動的に新しいソフトウェアをインストールする

Mac が最新のソフトウェアを毎週チェックしてインストールするように設定できます。コンピュータがソフトウェアのアップデートをチェックするようにスケジュールを設定し、「新しいソフトウェアをインストールする前に確認する」チェックボックスの選択を解除します。

さらに詳しく知りたいときは

ソフトウェアのアップデートに関する詳しい情報は、「Mac ヘルプ」で「ソフトウェアアップデート」を検索してください。Mac OS に関する最新情報は、Mac OS の Web サイトを参照してください：www.apple.co.jp/macOS

マルチユーザ — 1 台の Mac を複数の利用者で使用する



この機能でできること

個々のユーザアカウントにログインすることによって、複数のユーザが1つのコンピュータを共有することができます。ユーザは、ブックマークやデスクトップビューなど、独自にカスタマイズされた設定を選択して、「ホーム」フォルダと呼ばれる自分の自分だけのファイル保存の場所にアクセスできます。コンピュータを共有しているユーザも共通の「Shared」フォルダにアクセスできます。

コンピュータで最初に作成されたユーザアカウントは、管理者に指定されます。管理者は、特別な権限を持つユーザです。新しいユーザにコンピュータへのアクセス権を与える、ソフトウェアのインストールをする、コンピュータの一般設定を変更する、などの権限があります。

参考：管理者のパスワードを忘れた場合、Mac OS X CD を使って再設定できます。Mac OS X CD から起動して、「Installer」メニューから「パスワードをリセット」を選択します。Mac OS X CD を使用すると、ユーザはコンピュータに無制限にアクセスできるため、CD は安全な場所に保管しておく必要があります。

使用するには

- 1 新しいユーザを作成します。
 - Mac OS 9 では、アップル (🍏) メニューから「コントロールパネル」を選択して、サブメニューから「マルチユーザ」を選択します。「マルチユーザのアカウント」をオンにして、「新規利用者」をクリックします。
 - Mac OS X では、アップル (🍏) メニューから「システム環境設定」を選択して、「ユーザ」をクリックしてから「新規ユーザ」をクリックします。
- 2 ユーザの情報を編集します。ユーザに管理者の権限を与えることができます。
- 3 ウィンドウを閉じます。

ヒントとテクニック

コンピュータのセキュリティを確保する

ユーザがログインしてからコンピュータを離れて無人の状態になった場合にスクリーンセーバが表示された後、コンピュータにアクセスするのにパスワードを要求することができます。「システム環境設定」を開いて、「スクリーンセーバ」をクリックし、「始動設定」をクリックして、スクリーンセーバが始まるまでの時間を設定できます。「ユーザアカウントのパスワードを使用する」を選択します。

ユーザの権限を設定する

Mac OS 9 では、管理者は、ユーザがアクセスでき、「ようこそ」メッセージやデフォルトのデスクトップ環境などの全体的な設定ができる書類とアプリケーションを指定できます。詳しい情報は、Mac OS 9 の「Mac ヘルプ」で「マルチユーザ」を検索してください。

さらに詳しく知りたいときは

Mac OS X のユーザアカウントの設定に関する詳しい情報は、「Mac ヘルプ」で「ユーザ」を検索してください。

Mac ヘルプ — Macintosh に関する質問すべてに答えます



コンピュータを使用する

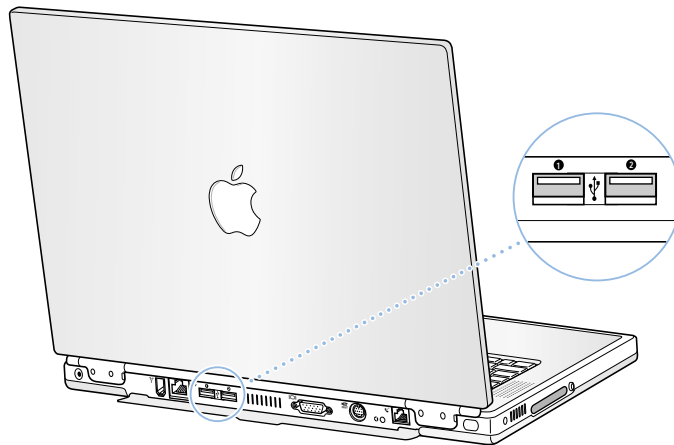
お使いの PowerBook には、多くの機能が搭載されています。また、必要に応じてコンピュータに機能を追加できる拡張性も備えています。以下のような機能があります。

- プリンタ、スキャナ、ジョイスティック、キーボード、デジタルカメラ、フロッピーディスクドライブなどの外部装置を PowerBook に接続するための USB (Universal Serial Bus)。
- デジタルビデオカメラや外部ハードディスクなどの装置を高速なデータ転送で接続するための FireWire。
- 56 K モデム、赤外線、10/100/1000 BASE-T Ethernet、AirMac によるワイヤレスのインターネット接続やネットワーク機能、といった最新の通信技術。
- PowerBook に外部モニター、ビデオプロジェクタ、またはテレビを接続して、ビデオミラーリングに使用したり、デスクトップを拡張したりすることができます。プレゼンテーションをしたり、外部モニターで作業したり、テレビで DVD ビデオディスクを再生したりするときに、PowerBook に内蔵されているビデオ機能を使用してください。
- 長時間持続するバッテリー、タイプ II PC カードまたは CardBus カードに対応した PC カードスロット 1 基など。

PowerBook の機能について知りたいときは、まずこの章を参照してください。「Mac ヘルプ」(42 ページを参照) やインターネットにあるアップル社の多くの Web サイトで、さらに詳しい情報を参照することもできます。

USB (Universal Serial Bus)

お使いの PowerBook には USB ポートが2基装備されています。プリンタ、スキャナ、デジタルカメラ、ゲームパッド、ジョイスティック、キーボード、フロッピーディスクドライブなどのさまざまな外部装置を接続するときに使用できます。USB を使うと、外部装置を簡単に接続することができます。USB 装置の多くは、コンピュータの動作中に接続や取り外しができます。装置を接続するだけで、すぐに使うことができます。コンピュータを再起動したり、設定し直したりする必要はありません。



USB 装置を使用する

コンピュータで USB 装置を使用するときは、その装置をコンピュータに接続するだけです。新しい装置を接続すると、コンピュータは適切なソフトウェアを自動的に読み込みます。

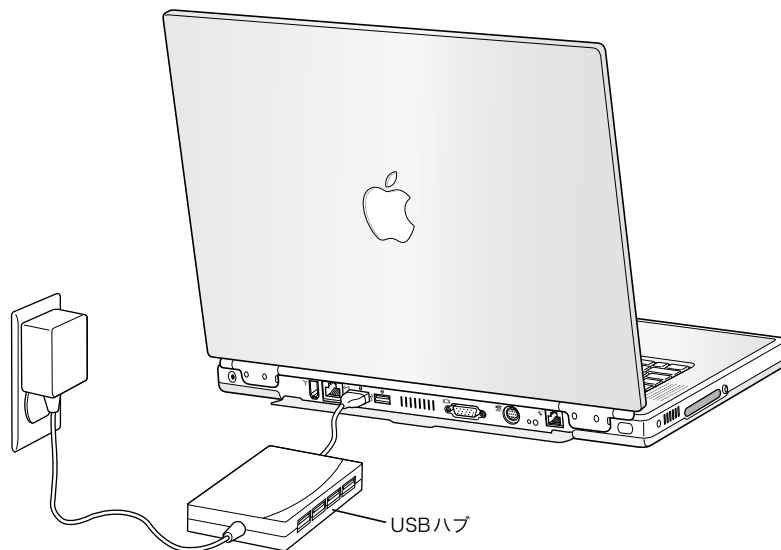
参考：アップル社製のコンピュータには、USB 装置を使用するためのソフトウェアがあらかじめインストールされています。USB 装置を接続しても、PowerBook が適切なソフトウェアを検出できない場合は、装置に付属のソフトウェアをインストールするか、画面のメッセージに従ってインターネットから適切なソフトウェアをダウンロードしてからインストールしてください。

USB 装置とバッテリー電源

お求めの PowerBook では、専用の電源アダプタではなく、USB ポートから供給される電力を利用する USB 装置（ジョイスティックやキーボードなど）を利用できます。ただし、このような方式の USB 装置を利用すると、PowerBook のバッテリーの電力が早く消費されてしまいます。装置を長期間接続したままにする場合は、電源アダプタに接続することをお勧めします。

複数の USB 装置を同時に使用する

お使いの PowerBook には USB ポートが 2 基装備されています。1 つの USB ポートで複数の USB 装置を使いたいときは、USB ハブを購入してください。USB ハブをコンピュータの空いているポートに接続すれば、追加の USB ポート（通常は、4 基または 7 基です）を利用できるようになります。



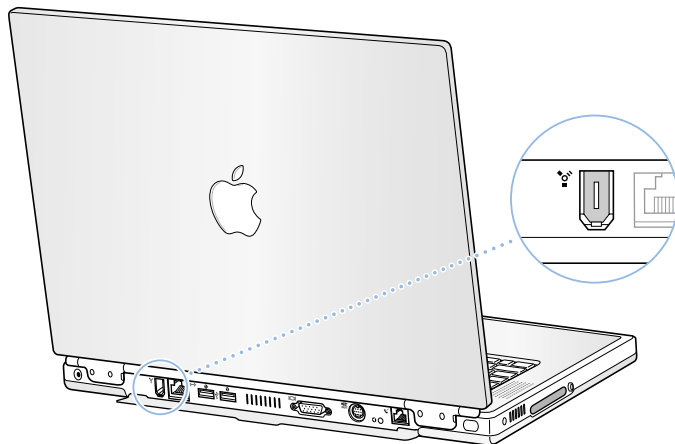
USB についてさらに詳しく知りたいときは

USB について詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」（42 ページを参照）を利用します。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「USB」で検索してください。アップル社の USB の Web サイトでも情報を参照できます：www.apple.co.jp/usb

お使いのコンピュータで利用できる USB 装置について知りたいときは、「Macintosh 製品ガイド」を参照してください：www.apple.com/guide

FireWire

お使いのコンピュータには FireWire ポートが 1 基装備されています。FireWire を使うと、デジタルビデオ (DV) カメラ、プリンタ、スキャナ、ハードディスクなど、高速なデータ転送をする外部装置を簡単に接続したり、取り外したりすることができます。FireWire 装置の接続と取り外しをするときにコンピュータを再起動する必要はありません。



FireWire で利用できる機能をいくつか紹介します。

- デジタルビデオカメラを接続し、「iMovie」などのビデオ編集用ソフトウェアを使って、高品質のビデオをコンピュータに直接取り込み、転送、および編集することができます。
- 外部 FireWire ハードディスクドライブを接続して、データのバックアップやファイルの転送に使用できます。ドライブを PowerBook に接続すると、FireWire ハードディスクのアイコンがデスクトップに表示されます。
- 外部 FireWire ハードディスクから起動できます。外部 FireWire ディスク（使用可能な「システムフォルダ」がインストールされているもの）を接続して、次の操作をします：
 - Mac OS 9 では、「起動ディスク」コントロールパネルを開き、FireWire のディスクをクリックします。
 - Mac OS X では、「システム環境設定」の「起動ディスク」パネルを開き、FireWire のディスクをクリックします。
 - コンピュータを再起動します。

FireWire 装置を使用する

コンピュータに FireWire 装置を接続するときは、装置をコンピュータに接続して、装置に付属のソフトウェアをインストールします。新しい装置を接続すると、コンピュータは自動的に認識します。

FireWire 装置とバッテリー電源

お使いの PowerBook では、専用の電源アダプタではなく、FireWire ポートから供給される電力を利用する FireWire 装置（一部の外部ハードディスクなど）を利用できます。ただし、このような方式の FireWire 装置を利用すると、PowerBook のバッテリーの電力が早くなくなってしまいます。装置を長期間接続する場合は、電源アダプタに接続することをお勧めします。

参考：FireWire ポートは、FireWire 装置に（最大7ワットの）電力を供給できる設計になっています。装置を2台以上接続するときには、それらの装置を相互に接続して、コンピュータの FireWire ポートに「デジチェーン」で接続することもできます。その場合、コンピュータから供給される電力を利用するのは1台の装置だけにしてください。デジチェーンで接続されているそれ以外の装置には、専用の電源アダプタから電力を供給するようにしてください。コンピュータから供給される電力を利用する FireWire 装置を2台以上接続すると、問題が発生する場合があります。問題が発生した場合は、コンピュータをシステム終了して、FireWire 装置を取り外し、コンピュータを再起動してください。

FireWire ターゲットディスクモード

PowerBook と FireWire に対応したほかのコンピュータとの間でファイルを転送する場合や、コンピュータの起動に関する問題が発生している場合は、FireWire ターゲットディスクモードという機能を使ってほかのコンピュータに接続することができます。

重要 PowerBook を接続するコンピュータには、バージョン 2.3.3 以降の FireWire がインストールされている必要があります。コンピュータにインストールされている FireWire のバージョンを調べるときは、「Apple システム・プロフィール」を使用します。この機能は、アップルメニュー（Mac OS 9 の場合）または「Applications」フォルダの中の「Utilities」フォルダ（Mac OS X の場合）にあります。

PowerBook を FireWire ターゲットディスクモードで接続するときは、以下の手順に従います：

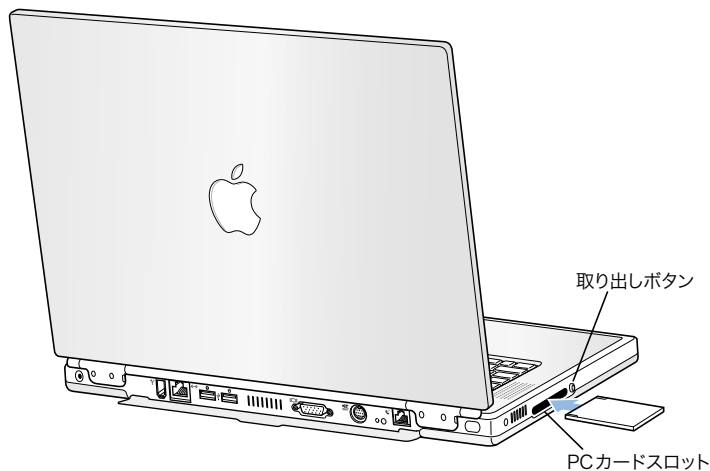
- 1 PowerBook の電源が切れていることを確認してください。
- 2 両端に標準的な 6 ピンのコネクタが付いている FireWire ケーブルを使って、お使いの PowerBook を FireWire ポートを備えたほかのコンピュータに接続します。
- 3 PowerBook を起動し、すぐに T キーを押したままにします。PowerBook のディスプレイに FireWire ターゲットディスクモードになったことが示され、PowerBook の内蔵ハードディスクのアイコンがほかのコンピュータのデスクトップに表示されます。
- 4 ファイルを転送し終わったら、PowerBook のハードディスクのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。
- 5 PowerBook のパワーボタンを押して電源を切ってから、FireWire ケーブルを取り外します。

FireWire についてさらに詳しく知りたいときは

FireWire について詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」（42 ページを参照）を利用します。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「FireWire」で検索してください。アップル社の FireWire の Web サイトでも情報を参照できます：www.apple.co.jp/firewire

PC カード

PC カードスロットを使ってコンピュータの機能を拡張することができます。お使いの PowerBook には、タイプ I とタイプ II の PCMCIA カード (CardBus 対応カードを含みます) をセットできる PC カードスロットが1基搭載されています。PC カードは、コンピュータの電源が入っているときのほか、電源が切れているときやスリープ中にもセットすることができます。



重要 アップル社の AirMac カードは、コンピュータ内部のスロットに取り付けます。このカードは、他社のワイヤレスカードのように PC カードスロットに取り付けることはできません。AirMac カードは、PC カードスロットに取り付けても動作しません。取り付けるとコンピュータが正常に動作しなくなります。

PC カードの取り付けと取り出し

PC カードをセットするときは、製品名などが記されている面を上に向け、水平に差し込んでください。カードを差し込むと、てごたえを感じます。カードをしっかりと押し込むとスロットの所定の位置に固定され、デスクトップにアイコンが表示されます。PC カードは、コンピュータの電源が入っているときのほか切れているときも取り出すことができます。ただし、スリープ中に取り出すことはできません。

PC カードを取り出すには：

- 1 コンピュータの電源を入れてから、カードのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。
- 2 PC カード取り出しボタンを一度押して、ボタンを外に出します。
- 3 PC カード取り出しボタンをもう一度押して、PC カードを取り出します。
- 4 カードをスロットから引き出したら、取り出しボタンをコンピュータの中に収めます。

PC カードについてさらに詳しく知りたいときは

お使いの PowerBook で利用できる PC カードについて知りたいときは、「Macintosh 製品ガイド」を参照してください：www.apple.com/guide

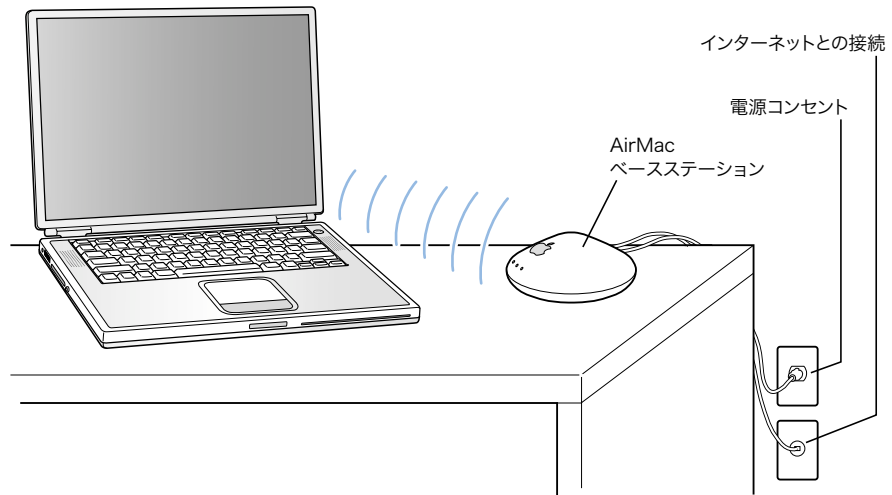
AirMac によるワイヤレスのインターネット接続とネットワーク機能

お使いの PowerBook は AirMac に対応しています。PowerBook にはアンテナが内蔵されており、AirMac カードを取り付けることができます。AirMac は、家庭、オフィス、教室などでインターネットにワイヤレスで接続できる簡単で低コストな手段です。従来のようにケーブルを使う代わりに、AirMac ではワイヤレス LAN (Local Area Network) の技術を使った複数のコンピュータ間でのワイヤレス通信が可能です。ワイヤレスネットワークを介することによって、インターネットに接続できるようにしたり、ファイルを転送したり、複数のプレイヤーが参加するゲームで遊んだりすることなどができます。

参考：ワイヤレスによるインターネット接続には、「AirMac カード」、「AirMac ベースステーション」、およびインターネット接続サービスへの加入（有料）が必要です。インターネットサービスプロバイダの中には、現在、AirMac と互換性がないところもあります。また、通信範囲は建物の条件によって変わります。

AirMac がワイヤレスのインターネット接続を提供するしくみ

AirMac では、ベースステーションと呼ばれる装置との間でワイヤレスでの通信が行われます。ベースステーションは物理的にインターネットに接続されます。AirMac 技術は、コードレス電話の仕組みに似ています。コンピュータに取り付けた AirMac カードは、電話回線に接続されたベースステーションとの間でワイヤレス接続を行います。



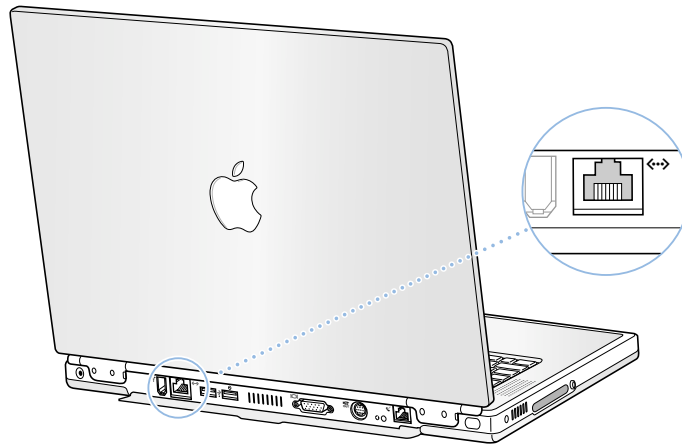
AirMac についてさらに詳しく知りたいときは

「AirMac ベースステーション」を購入するときは、アップル正規販売代理店または「Apple Store」を利用してください：www.apple.com/japanstore/

「AirMac」についての詳しい情報は「Mac ヘルプ」で参照できます。「ヘルプ」メニューから「ヘルプセンター」を選択し、「AirMac ヘルプ」をクリックします。アップル社の AirMac の Web サイトで情報を見ることもできます：www.apple.co.jp/airmac

Ethernet (10/100/1000 BASE-T)

お使いのコンピュータには、転送速度が 10/100/1000 Mbps (メガビット/秒) のツイストペア Ethernet のネットワーク機能が搭載されています。これを利用して、ネットワークのほか、ケーブルモデムや DSL モデムに接続することができます。



ネットワークに接続すれば、ほかのコンピュータを利用することができます。情報をほかのコンピュータに保存したり、ほかのコンピュータに保存されている情報を入手したり、ネットワークに接続されているプリンタやモデムを利用したり、電子メールを送受信したり、インターネットに接続したりすることができます。また、Ethernet を利用すれば、2 台のコンピュータでファイルを共有したり、小規模のネットワークを構築したりすることもできます。PowerBook に装備されている Ethernet ポートでは、Ethernet を介して接続されているほかの装置を自動的に検出します。また、Ethernet を介してほかの装置に接続するときに、Ethernet クロスケーブルは必要ありません。

- 10 BASE-T の Ethernet ネットワークに接続するには、2 対 Ethernet ケーブル (カテゴリ 3) を使ってください。
- 100 BASE-T の Ethernet ネットワークに接続するには、2 対 Ethernet ケーブル (カテゴリ 5) を使ってください。
- 1000 BASE-T の Ethernet ネットワークに接続するには、4 対 Ethernet ケーブル (カテゴリ 5) を使ってください。

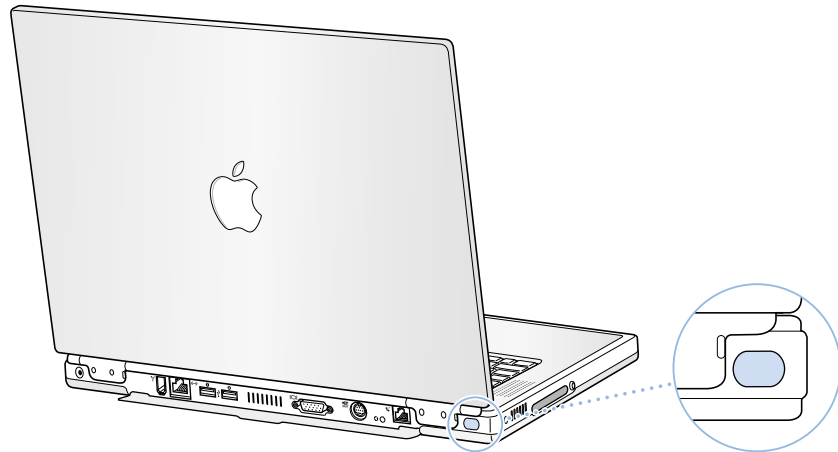
Ethernet についてさらに詳しく知りたいときは

「Mac ヘルプ」(42 ページを参照) には、Ethernet ネットワークの設定方法や Ethernet を使ったファイルの転送方法などの詳しい情報が記載されています。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「Ethernet」か「ネットワーク」で検索してください。

お使いの PowerBook で使用できるネットワーク製品について知りたいときは、「Macintosh 製品ガイド」を参照してください：www.apple.com/guide

赤外線通信機能 (IrDA)

お使いの PowerBook には赤外線 (IR) 通信機能が搭載されており、ケーブルを使うことなくファイルやデータを交換することができます。対応しているのは、「IrDA」と呼ばれる赤外線通信方式の標準規格です。



赤外線通信機能を使うと、IrDA に対応したほかのコンピュータとのファイル共有、携帯情報端末などの赤外線通信に対応した装置との通信、赤外線ネットワークへの接続、赤外線通信に対応したプリンタでの印刷などが可能です。赤外線を利用したファイル共有は、AppleTalk や TCP/IP が Ethernet ではなく赤外線を利用している点を除いては、Ethernet を利用したファイル共有と変わりません。Mac OS X では、ファイル共有および IrDA に対応したプリンタでの印刷はサポートされていません。

参考：IRTalk (一部の古いコンピュータで採用されている、標準的ではない赤外線通信方式) だけに対応しているコンピュータとはファイルを共有することができません。

赤外線で接続する

赤外線を使ってほかのコンピュータに接続するときは、次のように操作します：

- 1 2 台のコンピュータの赤外線インタフェースが直接向き合うように配置します。また、赤外線インタフェースの間隔が1メートル以内になるようにしてください。
- 2 AppleTalk および TCP/IP を設定し、赤外線を使って通信できるようにします。
- 3 Mac OS 9 の場合には、「ファイル共有」コントロールパネルで「ファイル共有」が有効になっていることを確かめます。

赤外線通信機能についてさらに詳しく知りたいときは

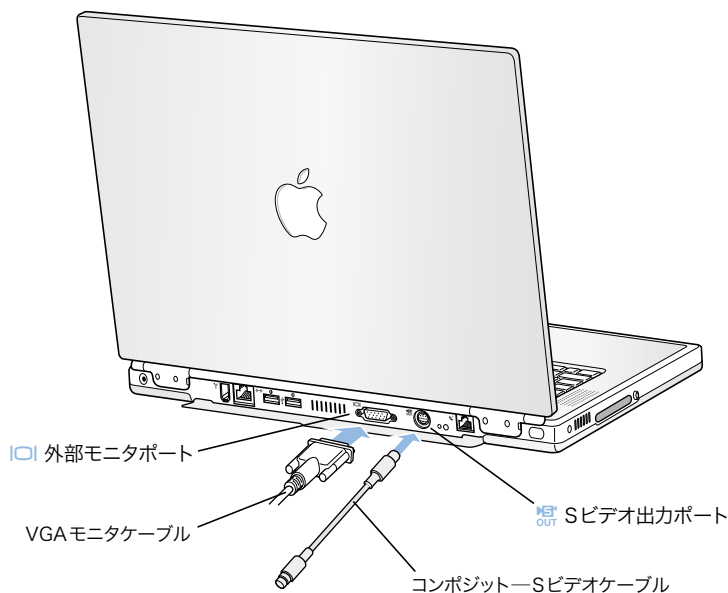
赤外線を使って通信する場合の Mac OS の設定方法やファイル共有の設定方法についての情報は、「Mac ヘルプ」(42 ページを参照) に記載されています。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「赤外線」か「ファイル共有」で検索してください。

外部ビデオ出力機能（VGA および S ビデオ）

コンピュータには、VGA タイプのアダプタが付いているモニターや、その他の外部映像機器（ビデオプロジェクタなど）を直接接続できるモニターポートが装備されています。

コンピュータの S ビデオ出力ポートには、S ビデオケーブルまたはコンポジットビデオケーブル（電気店で入手できます）を使ってテレビ、ビデオデッキ（VTR）、またはビデオプロジェクタを接続することができます。S ビデオの映像出力は、テレビなどへの画像表示、コンピュータ画面のビデオ録画、DVD ビデオディスクの映像のテレビ表示などに使うことができます。

接続したい装置に S ビデオの端子がない場合、PowerBook に付属のコンポジット→S ビデオアダプタを使います。



外部モニターやテレビを接続している場合は、内蔵ディスプレイと外部モニターの両方に同じ画像を表示したり（「ビデオミラーリング」と呼ばれます）、外部モニターで Mac OS のデスクトップのサイズを拡張したり（「デュアルディスプレイモード」と呼ばれます）することができます。

参考：ほとんどのテレビでは表示に制限があるため、テレビ画面に表示される画像の質は内蔵ディスプレイや外部モニターよりも低くなります。

外部モニタを接続する

コンピュータに外部モニタを接続するときは、次のように操作します：

- 1 外部モニタの電源を切ります。
- 2 PowerBook にモニタケーブルを接続します。
- 3 外部モニタの電源を入れます。
- 4 コマンド (⌘) キーを押しながら輝度調節 (F2) キー (※) を押します。接続した新しいモニタが自動的に検出されます。
- 5 外部モニタの解像度を調節します。次のいずれかの操作をします：
 - Mac OS 9 では、コントロールバーにある解像度のアイコンをクリックします。設定可能な解像度のリストを表示するには、control キーを押したまま解像度のアイコンをクリックします。
 - Mac OS X では、「システム環境設定」を開き、「ディスプレイ」パネルの「ディスプレイ」タブをクリックします。または、メニューバーにあるディスプレイのアイコンをクリックします。

外部モニタで使用できる解像度については、97 ページの「外部モニタ表示（拡張デスクトップモード、またはビデオミラーリングモードのとき）」を参照してください。

PowerBook のディスプレイと外部モニタに同じ画像を表示するには、コントロールバー (Mac OS 9 の場合) またはメニューバーにあるディスプレイのアイコン (Mac OS X の場合) で「ビデオミラーリング」をオンにします。ビデオミラーリングとデュアルディスプレイモードを切り替えるには、コマンド (⌘) キーを押しながら輝度調節 (F1) キー (※) を押します。



重要 ビデオミラーリングで最大限のパフォーマンスを得るには、内蔵ディスプレイと外部モニタの解像度と階調が同じになるようにそれぞれ設定してください。

ディスプレイを閉じたまま PowerBook を使用する

PowerBook に外部のモニタ、キーボード、マウス、および電源アダプタを接続している場合は、ディスプレイを閉じたままコンピュータを使用できます。

外部モニタを接続したコンピュータを、ディスプレイを閉じた状態で使うには、次のように操作します：

- 1 USB キーボードとマウスを PowerBook に接続します。
- 2 PowerBook のディスプレイを閉じて、コンピュータをスリープ状態にします。

- 3 前のセクションの手順に従って、PowerBook を外部モニターに接続します。
- 4 数秒待つってから外部キーボードの任意のキーを押し、PowerBook をスリープ解除します。

テレビ、ビデオデッキ、その他の映像装置を接続する

S ビデオ出力ポートに装置を接続するときは、次のように操作します：

- 1 PowerBook の S ビデオ出力ポート (標) に S ビデオケーブルを接続し (コンポジットビデオケーブルを接続するときはアダプタを使用します)、ケーブルの另一端を装置に接続します。
- 2 PowerBook から装置に音声を出力するときは、一端がステレオミニプラグになっており、もう一端が 2 本の RCA ピンプラグに分かれている音声用ケーブル (コンピュータには付属していません) を接続します。ステレオミニプラグの側を PowerBook のヘッドフォンポート (標) に、2 本の RCA ピンプラグの側を出力先の装置に接続してください。
- 3 外部装置の電源を入れます。
- 4 コマンド (⌘) キーを押しながら輝度調節 (F2) キー (※) を押します。映像出力モニターが自動的に検出されます。
- 5 装置に表示される画像を調整します。次のいずれかの操作をします：
 - Mac OS 9 では、コントロールバーにある TV ミラーリングのアイコンをクリックします。



- Mac OS X では、「システム環境設定」の「ディスプレイ」パネルを表示します。

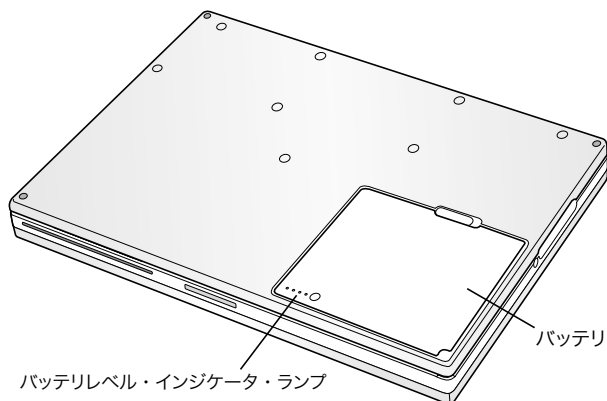
外部モニターまたはテレビの使用についてさらに詳しく知りたいときは

外部モニターの使用方法と設定方法を詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」(42 ページを参照) を利用します。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「モニター」で検索してください。

バッテリー

外部電源アダプタを接続していない場合は、コンピュータには PowerBook 用バッテリーから電源が供給されます。バッテリー本体に付いているバッテリーレベル・インジケータ・ランプで、どのくらいの電力がバッテリーに残っているかを知ることができます。インジケータ・ランプは、ボタンを押した後、数秒間ほど光ります。バッテリーを PowerBook に取り付けられた状態でも、PowerBook から取り外した状態でも、バッテリーの電力を確認できます。

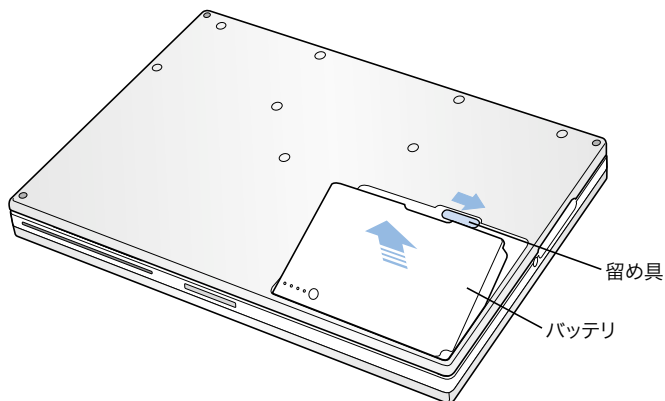
重要 ランプが1つだけ点滅している場合、バッテリーの電力が残り少なくなっています。ランプがすべて消えている場合、バッテリーは完全に消耗しており、電源アダプタが接続されない限りコンピュータは起動しません。電源アダプタを数時間接続し、バッテリーを充電してください。



バッテリーを取り外す／交換する

バッテリーを取り外すには：

- PowerBook の電源を切るか、スリープ状態にします。コンピュータを裏返し、バッテリーを固定している留め具を探します。留め具を横にずらしてバッテリーを慎重に取り外します。



コンピュータがスリープ状態の間にバッテリーを交換する

作業中にバッテリーの電力が低下した場合、PowerBook をスリープ状態にして、充電済みのバッテリーと交換することができます。バッテリーを交換するときには、内蔵の補助バッテリーの電力により、RAM の記憶内容は3分間保持されます。

バッテリーを充電する

バッテリーは電源アダプタが接続されているときに充電されます（コンピュータの電源が入っていないときやスリープ状態のときでも充電されます）。電源アダプタのプラグのランプが点灯します。オレンジ色のランプは、バッテリーが充電中であることを示します。緑色のランプは、バッテリーの充電が完了したことを示します。

コンピュータの電源が切れているときや、コンピュータがスリープ状態になっているときの方が充電にかかる時間は短くなります。バッテリーの充電レベルは、次のいずれかの方法で確認することができます：

- Mac OS 9 では、コントロールバーにあるバッテリーの充電レベル表示ランプで確認します。



バッテリーの充電レベル表示ランプ

- Mac OS X では、メニューバーにあるバッテリーのアイコンをクリックします。

バッテリーが必要な場合に十分に充電された状態で使えるようにするため、通常はできるだけ電源アダプタを使用するようにしてください。

新しいバッテリーを調整して性能を上げる

新しいバッテリーの持続時間を最大にするには、PowerBook を購入してから最初の1週間ほどの間にバッテリーを使い切ってから、一度で完全に充電します。以下の手順に従ってください：

- 1 電源アダプタを接続し、バッテリーレベル・インジケータ・ランプや画面上のメーターでバッテリーが完全に充電されたことが確認できるまで、バッテリーを充電します。
- 2 電源アダプタを取り外し、バッテリー不足を知らせる最初の警告が表示されるまでPowerBookを使います。
- 3 電源アダプタを接続し、バッテリーを再び完全に充電します。

重要 バッテリーの調整に必要なことは、一度完全にバッテリーを空にし、再び充電することだけです。その後は、バッテリーの充電レベルにかかわらず、電源アダプタを接続したり取り外したりすることができます。

バッテリーを長持ちさせるためのヒント

お求めの PowerBook に付属のリチウムイオンバッテリーの持続時間は、コンピュータとともに使用している装置や節電機能の設定によって異なります。

バッテリーの電力を節約するには、次の手順を1つ以上実行してください：

- バスから電力が供給される USB 装置や FireWire 装置を使用していない場合はコンピュータから外します。
- 開いているアプリケーションのうち、使用していないものを終了します。
- 使わない CD-ROM ディスクや DVD-ROM ディスクを取り出します。
- 画面の輝度を低めに設定します。輝度の調節には PowerBook のキーボードにある輝度調節キーを使います。
- 作業を中断するときは常に、コンピュータをスリープ状態にします。
- Mac OS 9 の場合は、「省エネルギー設定」コントロールパネルの「オプション設定」タブで、「画面を暗くせずに内蔵ディスプレイの電力を切る」を選択します。

「省エネルギー設定」コントロールパネルでは、その他の設定項目も使用できます：

- ハードディスクが自動的に停止するまでの時間を短めに設定します。
- PowerBook が自動的にスリープ状態になるまでの時間を5分以内に設定します。

お使いのコンピュータのエネルギー設定を表示するには：

- Mac OS 9 では、コントロールバーにあるエネルギー設定のアイコンをクリックします。
- Mac OS X では、「システム環境設定」の「省エネルギー」パネルを表示します。

PowerBook 用バッテリーについてさらに詳しく知りたいときは

「Mac ヘルプ」(42 ページを参照) で詳しい情報を参照できます。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「バッテリー」で検索してください。

DVD-ROM ドライブ

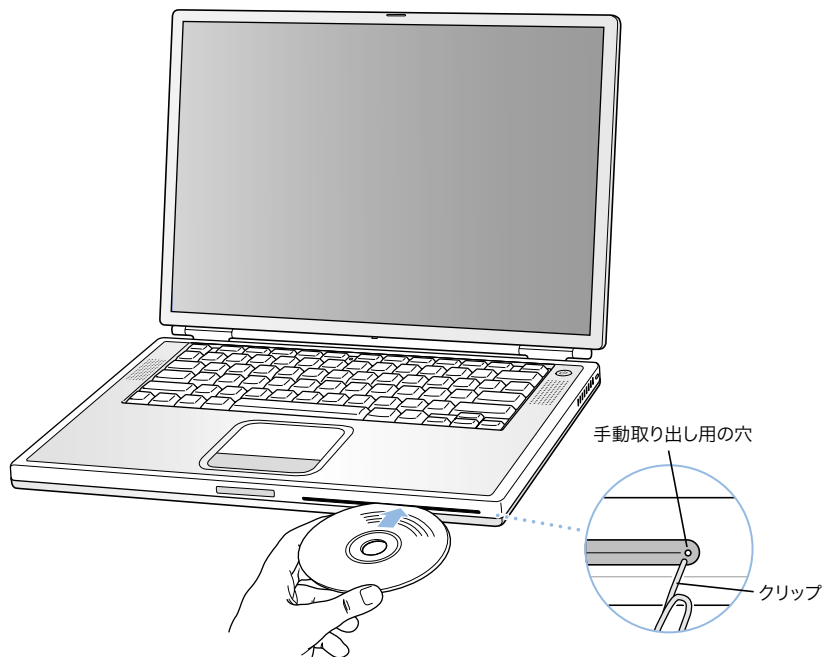
お使いの PowerBook には、コンピュータを利用したり、インターネットに接続したりするために必要なすべてのソフトウェアがあらかじめインストールされています。(コンピュータに付属の PowerBook 用の CD を使用する必要があるのは、トラブルが起きたときやシステムソフトウェアを再インストールしなければならないときだけです。) ただし、別売のソフトウェアを購入して PowerBook で利用する場合は、光学式 DVD-ROM ドライブを使って CD や DVD ディスクからプログラムをインストールしたり、実行したりすることができます。

参考：フロッピーディスクで提供された古いソフトウェアの場合は、CD-ROM ディスクで入手できるかどうかをソフトウェアの製造元に問い合わせるか、他社製のフロッピーディスクドライブ (LS120/SuperDisk など) を、販売店で購入してください。

CD または DVD のディスクをセットする

CD または DVD のディスクからプログラムをインストールしたり実行したりするときは、次のように操作します：

- 1 コンピュータの動作中に、ディスクをドライブスロットに挿入し (ラベル面が上を向くようにします)、所定の場所にしっかり固定します。



- 2 ディスクのアイコンがデスクトップに表示されたら、そのディスクを使用できます。

重要 PowerBook の光学式 DVD-ROM ドライブは、標準サイズである 12cm および 8cm の円形ディスクを使えるように設計されています。変形したディスクや 8cm より小さいサイズのディスクを使うことはできません。円形以外のディスクを挿入すると、ドライブから取り出すときに引っかかる可能性があります。

ディスクを取り出す

ディスクを取り出すには、ディスクのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグするか、キーボードのメディアイジェクトキー (▲) を押します。

ディスクを取り出せない場合は、以下の手順に従ってください：

- ディスクを使用している可能性のあるアプリケーションをすべて終了し、再度実行してください。
- コンピュータを再起動し、すぐにトラックパッドのボタンを押します。ディスクが出てくるまで、ボタンを押したままにしてください。
- それでもディスクを取り出せない場合は、ペーパークリップの先を手動取り出し用の穴 (DVD-ROM ドライブのドライブスロットの右端) に入れ、内部のイジェクトボタンを押してください。PowerBook の電源が入っていないと、内部のイジェクトボタンは使用できません。

DVD ディスクを再生する

DVD ドライブを使えば、PowerBook で DVD ビデオを再生することもできます。DVD ディスクをセットし、次のいずれかの操作をします：

- Mac OS 9 では、アップル (🍏) メニューから「Apple DVD Player」を選びます。
- Mac OS X では、「Apple DVD Player」アプリケーションを使います。このアプリケーションは、ハードディスクの「Applications (Mac OS 9)」フォルダの中にあります。

S ビデオ出力ポートを使って PowerBook をテレビに接続し (52 ページを参照)、テレビの画面で DVD ビデオを見たいときは、「720 × 480 NTSC」(日本や米国の場合) または「720 × 576 PAL」(ヨーロッパなどの場合) を選びます。

- Mac OS 9 では、コントロールバーにある解像度のアイコンをクリックします。
- Mac OS X では、「システム環境設定」を開き、「ディスプレイ」パネルの「ディスプレイ」タブをクリックします。

参考：PowerBook に外部モニタを接続している場合は、DVD を再生できるのは、デュアルディスプレイモードのときだけです。DVD の再生にビデオミラーリングを使用することはできません。

PowerBook とステレオシステムは簡単に接続できます。一端がステレオミニプラグ、もう一端が2本の RCA ピンプラグに分かれている音声用ケーブル (コンピュータには付属していません) を使って、PowerBook のヘッドフォンポート (🎧) とステレオシステムの音声入力端子をつなぎます。

DVD ドライブについてさらに詳しく知りたいときは

「Apple DVD Player」の使い方については、「Apple DVD Player」を起動してから「ヘルプ」メニューの「Apple DVD Player ヘルプ」を選択してください。

CD-RW ドライブ（オプション装備）

お使いの PowerBook に CD-RW ドライブが装備されている場合には、CD-R ディスクや CD-RW ディスクに、好きな音楽、プログラム、ファイルなどを記録することができます。オリジナルの音楽 CD を作成して、標準的なオーディオプレーヤで再生することもできます。記録可能な CD には、アプリケーション、書類、その他のデジタルファイルなどのコンピュータファイルを書き込むこともできます。

CD-R（CD-Recordable）ディスクを使用した場合、1 回に限り、ディスクに情報を記録することができます。お使いのアプリケーションによっては、ディスクが一杯になるまで追加の情報を記録することもできます。ただし、いったん記録した情報を変更することはできません。CD-R ディスクへの記録に関する詳しい情報については、お使いのアプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。ほとんどのオーディオ CD プレーヤでは、CD-RW ディスクを読み取ることができないため、オーディオ CD を作成する場合には、CD-R ディスクをお使いになることをお勧めします。

CD-RW（CD-Rewritable）ディスクを使用した場合、1 枚のディスクに何回でも情報を保存したり、情報を変更したりすることができます。ただし、「iTunes」のディスク作成機能のように、CD にメディアファイルを記録するソフトウェアの中には、ディスクに 1 回しかデータを記録できないものもあります。

CD のディスクをセットする

CD のディスクからプログラムをインストールしたり実行したりするときは、次のように操作します：

- 1 コンピュータの動作中に、ディスクをドライブスロットに挿入し（ラベル面が上を向くようにします）、所定の場所にしっかり固定します。
- 2 ディスクのアイコンがデスクトップに表示されたら、そのディスクを使用できます。

重要 PowerBook の光学式 CD-RW ドライブは、標準サイズである 12 cm の円形ディスクを使えるように設計されています。変形したディスクや 12cm より小さいサイズのディスクを使うことはできません。円形以外のディスクを挿入すると、ドライブから取り出すときに引っかかる可能性があります。

「iTunes」を使って CD に音楽ファイルを記録する方法については、「ヘルプセンター」で「iTunes」に関するオンラインヘルプを参照してください。

ディスクを取り出す

ディスクを取り出すには、ディスクのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグするか、キーボードのメディアイジェクトキー（**⏏**）を押します。

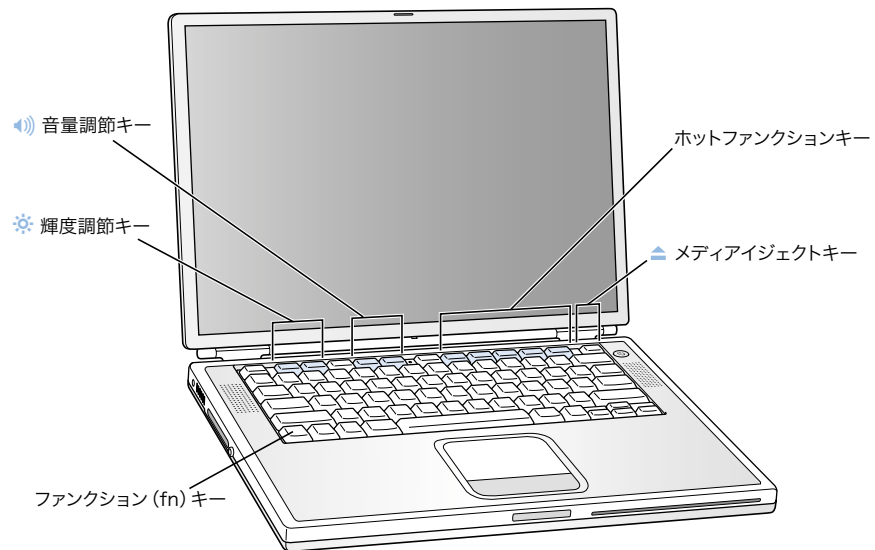
ディスクを取り出せない場合は、以下の手順に従ってください：

- ディスクを使用している可能性のあるアプリケーションをすべて終了し、再度実行してください。
- コンピュータを再起動し、すぐにトラックパッドのボタンを押します。ディスクが出てくるまで、ボタンを押したままにしてください。

キーボードコントロールおよび機能を設定できるファンクションキー

キーボードを使って、音量や画面の輝度を調整したり、CDまたはDVDを取り出したりできます。

また、PowerBook には、頻繁に使用するアプリケーションや書類を開くように設定できる 5 つのキーも装備されています (Mac OS 9 の場合)。これらのキーのことを機能を設定できる (ホット) ファンクションキーと呼びます。たとえば、これらのキーを使って、Web ブラウザやワードプロセッサ、好きなゲームを起動することができます。アプリケーションの起動後は、これらのキーでアプリケーションをすばやく切り替えることができます。



ファンクションキーを割り当てる

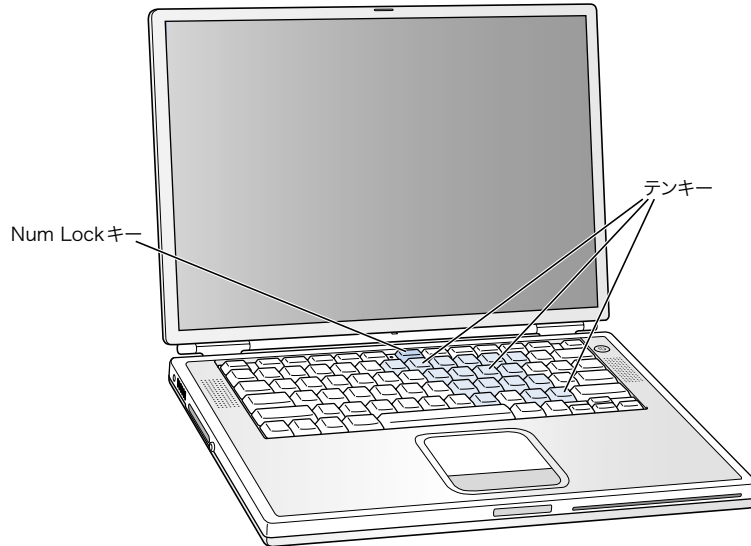
Mac OS 9 の場合、ファンクションキーを初めて押したときには、ファンクションキーにアプリケーションを割り当てるためのダイアログが表示されます。割り当てをした後は、「キーボード」コントロールパネルを使ってファンクションキーの割り当てを変更することができます。

通常のファンクションキーとして使う

調節キーまたはホットファンクションキーを通常のファンクションキーとして使用するときは、fn キーを押しながらほかのキーを押します。Mac OS 9 の「キーボード」コントロールパネルを使えば、通常のファンクションキーとしての機能を一次機能にして、画面の調節キーやホットファンクションキーとしての機能を二次機能にすることもできます。(たとえば、fn キーを押したまま画面の輝度を調節します。) Mac OS X の場合には、「システム環境設定」の「キーボード」パネルでファンクションキーを設定できます。

組み込みのテンキーを使う

ほとんどのデスクトップコンピュータには、キーボードの通常のキーのほかにテンキーが装備されています。PowerBook のキーボードには、通常のキーボードのキーにテンキーが組み込まれています。テンキーとして使用されるキーには、小さな文字が表示されています。



テンキーを使うときは、キーボードの Num Lock キーを押します。Num Lock キーの横にあるランプが点灯し、テンキーが使用できるようになります。作業が終わったら、Num Lock キーをもう一度押して使用を停止してください。

参考：テンキーが使用可能になっている間は、ほかのキーやメニュー項目のキーボードショートカット（たとえば、「終了」の $\text{⌘}+Q$ など）は使用できません。

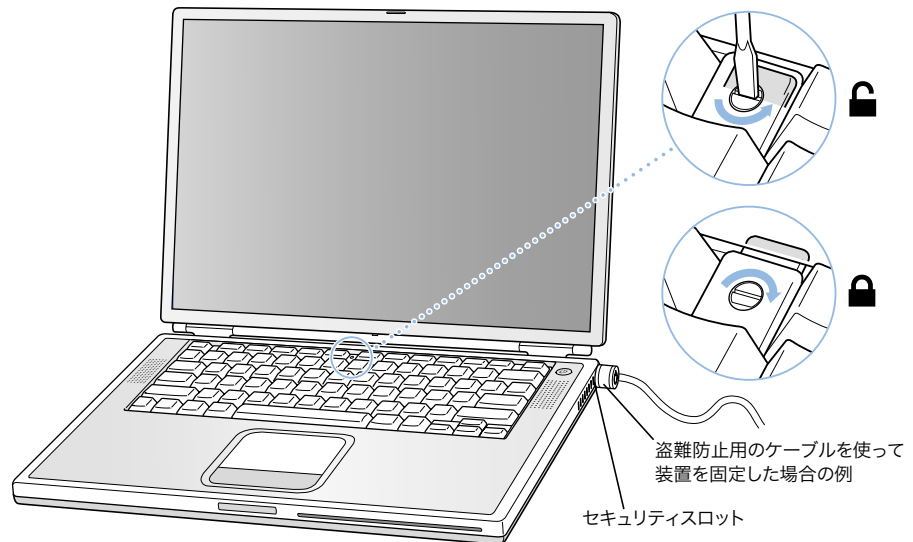
キーボードコントロールについてさらに詳しく知りたいときは

キーボードコントロールとホットファンクションキーの設定について詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」（42 ページを参照）を利用します。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「キーボード」で検索してください。

セキュリティスロットとキーボードロック

別売の盗難防止用ケーブルを取り付けると、PowerBook を盗難から守ることができます。盗難防止用のケーブルを使うと、コンピュータを机やテーブルなどに固定できます。

また、PowerBook にはキーボードをロックする機能が付いています。キーボードをロックすると、利用者はコンピュータに取り付けられている部品（メモリなど）を簡単に触れることができなくなります。



キーボードをロックする機能は、Num Lock キーの左側にある小さなプラスチックのタブ（Num Lock インジケータランプが付いています）に装備されています。

PowerBook のキーボードは、出荷時にはロックされていません。

キーボードをロックするときは、小型のマイナスドライバーを使ってねじを時計回りに 1/2 回転させます。小さなタブによって、キーボードが外れないようになります。

参考：プラスチック製のタブを回転させるねじの片側にある切りこみで、キーボードがロックされているかどうかを確認することができます。ねじの切り込み部分が上を向いているときは、キーボードはロックされていません。ねじの切り込み部分が下を向いているときは、キーボードはロックされています。

セキュリティ用オプションについてさらに詳しく知りたいときは

「Mac ヘルプ」（42 ページを参照）には、PowerBook のソフトウェアによるセキュリティ機能（マルチユーザパスワードやファイルの暗号化など）についての詳しい情報が記載されています。「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「セキュリティ」または「マルチユーザ」で検索してください。

参考：Mac OS 9 をお使いの場合、古いコンピュータで使用されていた「パスワード保護」コントロールパネルは、お使いの PowerBook では使用できないため、インストールされていません。

オペレーティングシステムで作業する

オペレーティングシステム (OS) は、お使いのコンピュータのデスクトップ環境のことで、デスクトップ上の項目の表示やその使用方法を定義しています。各 OS によって外観と使用感は異なります。

お使いのコンピュータには、デフォルトのオペレーションシステムとして Mac OS 9 がインストールされています。初めてコンピュータを起動するときは、Mac OS 9 を使用して起動されます。お使いのコンピュータには、Mac OS X および Classic も搭載されています。Classic は、Mac OS X 上で Mac OS 9 アプリケーションを使用するためのテクノロジーです。

ソフトウェアアプリケーションによっては、Mac OS X または Classic 用に最適化されていない場合があります。そうしたソフトウェアは、Mac OS 9 上で最適に動作します。Mac OS 9 に互換性のあるアプリケーションのみを使用し、Mac OS X の新機能を使う必要がない場合は、お使いのコンピュータを Mac OS 9 を使って起動する設定のままにしておくことができます。この章では、Mac OS X および Classic の機能を紹介し、起動時に使用する OS を切り替える方法について説明します。

Mac OS X について

Mac OS X を起動すると、エレガントで新しいユーザインタフェース、および優れたグラフィック処理能力などの最新の技術を使用できるようになり、システムの安定性やパフォーマンスを向上させることができます。Mac OS X によってコンピュータ処理が管理されるので、ユーザは自分の作業に集中することができます。あるソフトウェアアプリケーションに問題が生じても、コンピュータを再起動する必要はありません。Mac OS X は、問題のあるアプリケーションのみを終了するので、ユーザは作業を中断されることなく続行することができます。Mac OS X の仮想メモリマネージャによって、使用しているソフトウェアアプリケーションの実行に必要なメモリが割り当てられるように管理されます。Mac OS X についてもっと詳しく知りたいときは、「Welcome to Mac OS X」を参照してください。このマニュアルでは Mac OS X の機能を紹介し、Mac OS 9 のユーザに、Mac OS 9 でよく行う作業を Mac OS X で実行する方法について説明します。Mac OS X での作業中に問題が発生した場合は、このマニュアルの巻末にあるトラブルへの対処方法のヒントを参照するか、または Mac OS X の「ヘルプ」メニューの「Mac ヘルプ」をクリックしてください。

重要 お使いのコンピュータにはすでに Mac OS X がインストールされているため、「Welcome to Mac OS X」で説明されているインストールの手順を行う必要はありません。代わりに、Mac OS X にログインして使用を開始するときに、「Welcome to Mac OS X」に説明されている手順に従ってください。

ソフトウェアおよび Mac OS X についての情報

ソフトウェアアプリケーションの Mac OS X との互換性に関する情報については、アップル社の Web サイトを参照してください：guidejp.apple.com/macosex.html

Mac OS X で Classic を使用する

Mac OS X アプリケーションだけでなく、Classic 環境上で、Mac OS 9 アプリケーションを使い続けることもできます。Classic は Mac OS 9 の機能とソフトウェアアプリケーションが使用できるように、バックグラウンドで稼動します。Classic を起動すると、Mac OS 9 ソフトウェアが Mac OS X 上で、Mac OS 9 上と同じように実行されます。ただし、Mac OS X のインタフェースなど、Mac OS X の新機能は利用できません。Mac OS 9 アプリケーションを開いたり、Mac OS 9 アプリケーションで作成された書類をダブルクリックするだけで、Classic 環境で使用することができます。Classic が稼動していない場合は、自動的に起動します。

Classic アプリケーションが開いていないときでも、Classic はバックグラウンドで稼動しているので、Mac OS 9 アプリケーションや書類をすばやく簡単に開けます。Mac OS X にログインしたときに、自動的に Classic が起動するようにコンピュータを設定しておくことができます。アップル (🍏) メニューから「システム環境設定 ...」を選択して、「Classic」をクリックします。次に、「このコンピュータへのログイン時に Classic を起動」を選びます。

Classic 環境を終了するには、「システム環境設定」の「Classic」パネルで「停止」をクリックします。Classic の書類に加えられた変更を保存して、Classic を終了することができます。

重要 お使いのコンピュータから Mac OS 9 オペレーティングシステムを削除しないでください。Classic 環境を使用するには、Mac OS 9 をインストールしておく必要があります。

オペレーティングシステムを切り替える

お使いのコンピュータは、Mac OS 9 を使用して起動するように設定されています。起動に使用する OS として、Mac OS 9 と Mac OS X を切り替えることができます。Mac OS X を使用して起動するように設定すると、次に Mac OS 9 を使用して起動するように設定するまでは、常に Mac OS X を使って起動します。

Mac OS X を使ってコンピュータを起動するように設定するには：

- 1 Mac OS 9 で、アップル (🍏) メニューから「コントロールパネル」を選択し、「起動ディスク」をクリックします。
- 2 「起動ディスク」コントロールパネルで、オペレーティングシステムが含まれているハードディスクをダブルクリックし、起動ディスクとして「Mac OS X」システムフォルダを選択します。ハードディスクアイコンの左側にある三角形をクリックすると、インストールされている「システムフォルダ」を表示できます。



コンピュータを再起動します。

参考：アップル社ではシステムソフトウェアを頻繁に更新し、新しいバージョンをリリースしています。そのため、このマニュアルに示されている Mac OS X および Mac OS 9 オペレーティングシステムのバージョンは、実際にお使いのコンピュータにインストールされているものと多少異なる場合があります。

Mac OS 9 を使用してコンピュータを起動するように設定するには：

- 1 アップル (Apple) メニューの「システム環境設定」を選択して、「起動ディスク」をクリックします。



- 2 起動に使用するシステムフォルダとして「Mac OS 9」フォルダを選択します。(アイコンが淡色で表示されているときは、パネルの下部にあるカギのアイコンをクリックします。「設定アシスタント」で作成したユーザ名とパスワードを入力します。管理者としてログインする方法の詳細については、「Welcome to Mac OS X」を参照してください。)
- 3 コンピュータを再起動します。

いくつかの機能やアプリケーションソフトウェアによっては、コンピュータを Mac OS 9 を使って起動する必要がある場合があります。必要に応じて、コンピュータの起動時に使用する Mac OS を変更することができます。

困ったときは

お使いの Macintosh の機能の詳細を参照するには、「ヘルプ」メニューの「Mac ヘルプ」を選択して、下線付きの青色のテキストのいずれかをクリックします。検索フィールドに質問を入力し、キーボードの return キーを押して、検索することもできます。

コンピュータの内部を扱う作業

この章では、コンピュータの内部を扱う作業をする場合の情報や手順について説明します。

以下の作業について説明します：

- 69 ページの「メモリを増設する」
- 78 ページの「内蔵ハードディスクを取り外す」
- 87 ページの「AirMac カードを取り付ける」

警告 アップル社では、メモリの取り付けや内蔵ハードディスクの取り外しを、アップル正規サービスプロバイダーにご依頼になることをお勧めします。アップル社の連絡先などは、付属のサービスとサポートに関する資料に記載されています。ここに記載した作業をご自分で行われる場合、装置が故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、製品保証は適用されません。

メモリを増設する

お使いのコンピュータには、メモリスロットが上下に2つ付いています。PowerBook のキーボードを取り外すことにより、メモリスロットを使用する作業をすることができます。お使いのコンピュータには、下部のスロットに128MB (メガバイト) のSDRAM (Synchronous Dynamic Random Access Memory) モジュールが搭載されています。上部のメモリスロットには、以下の仕様に適合するSDRAM モジュールを搭載することができます：

- SO-DIMM (Small Outline-Dual Inline Memory Module) 方式
- 1.25 インチ以下
- 64 MB、128 MB、256 MB、または 512 MB
- 144 ピン
- PC-133 準拠の RAM

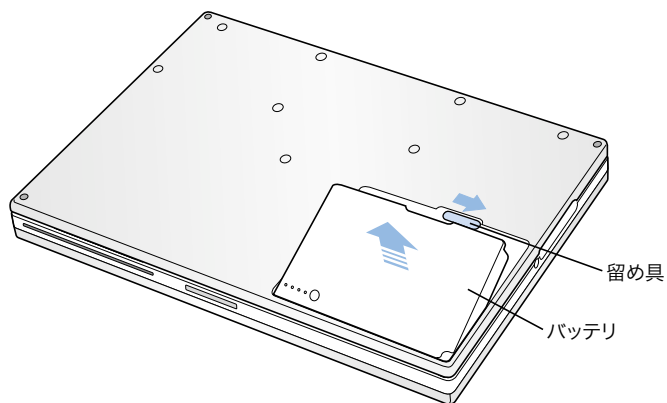
お使いの PowerBook では、これらの仕様に適合する旧型の PowerBook の SDRAM も使用することができます。

お使いの PowerBook に取り付けることができる RAM の最大容量は 1GB です。この場合、上下の RAM スロットにそれぞれ 512MB の DIMM を取り付けます。

RAM を増設する

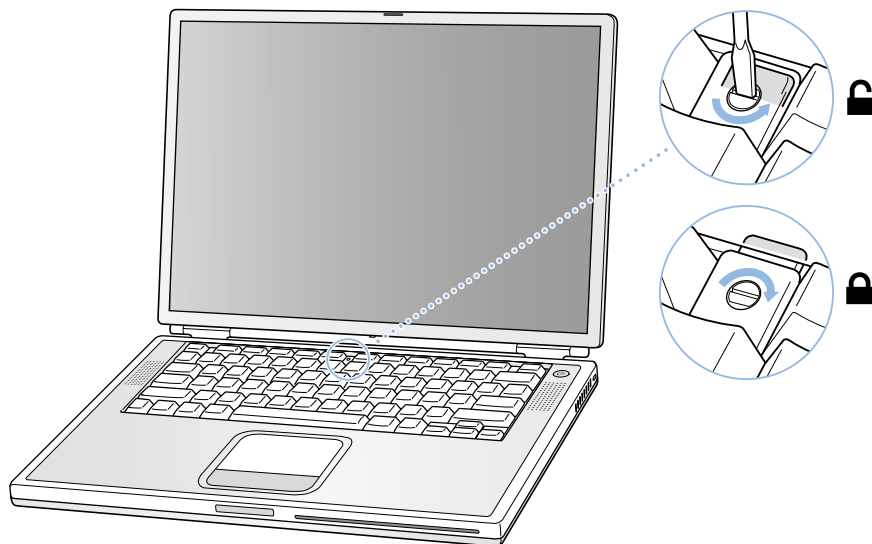
- 1 コンピュータのシステムを終了します。さらに、コンピュータの電源アダプタ、電話コード、およびその他のケーブルを取り外します。
- 2 コンピュータを裏返し、バッテリーを取り外します。

こうすることで、メモリを取り付けている間にコンピュータの電源が入らないようにしておきます。

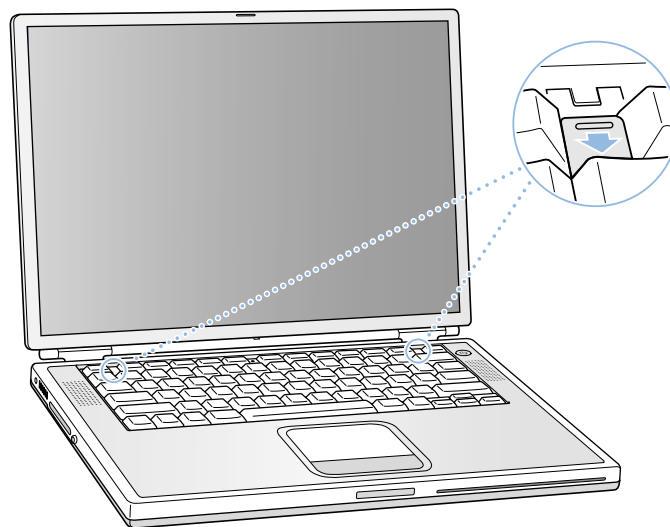


警告 PowerBook 内部の部品が熱くなっていることがあります。直前まで PowerBook を使っていた場合、電源を切ってから 30 分ほど放置し、内部の部品が冷えてから作業を始めてください。

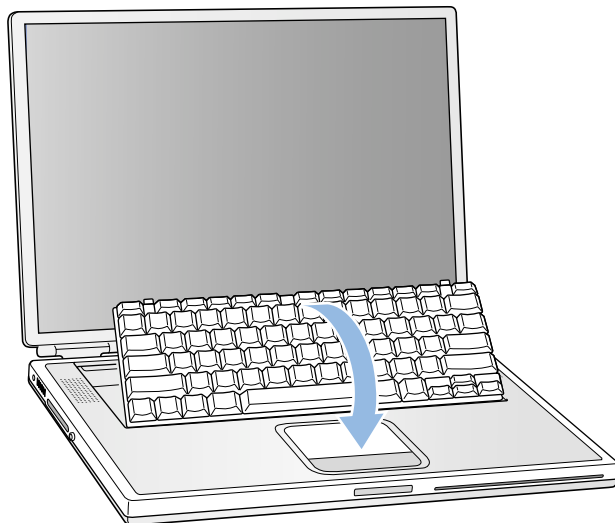
- 3 キーボードロックねじがロックの位置にないことを確認します。PowerBook の出荷時には、キーボードはロックされていません。したがって、キーボードをロックしていない場合は、この手順は省略できます。



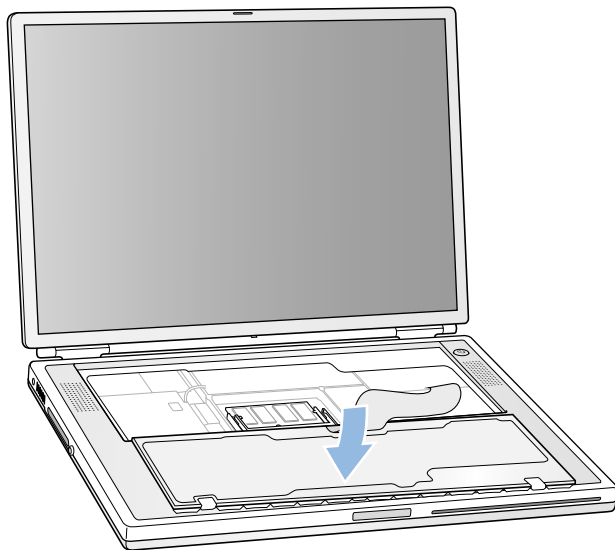
- 4 キーボード・リリースタブ (F1 キーおよび F9 キーの左側にあります) を引き下げてキーボードの固定を解除し、キーボードの上部を持ち上げます。



- 5 上1列目のキーの付近で PowerBook のキーボードの上部を少し持ち上げてからコンピュータ背面側に引いて、キーボードの下部を固定している小さな突起を外します。

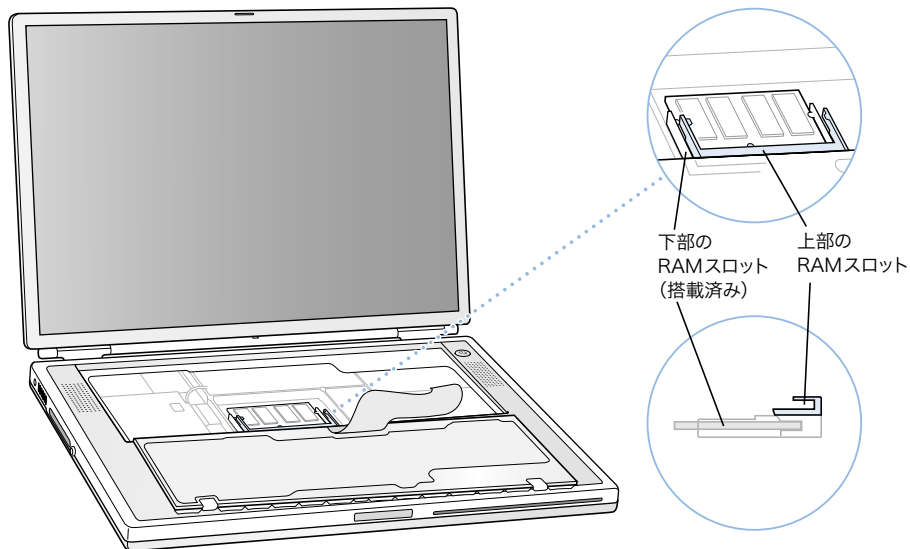


- 6 キーボードを裏返し、パームレストとトラックパッドの上ののせます。

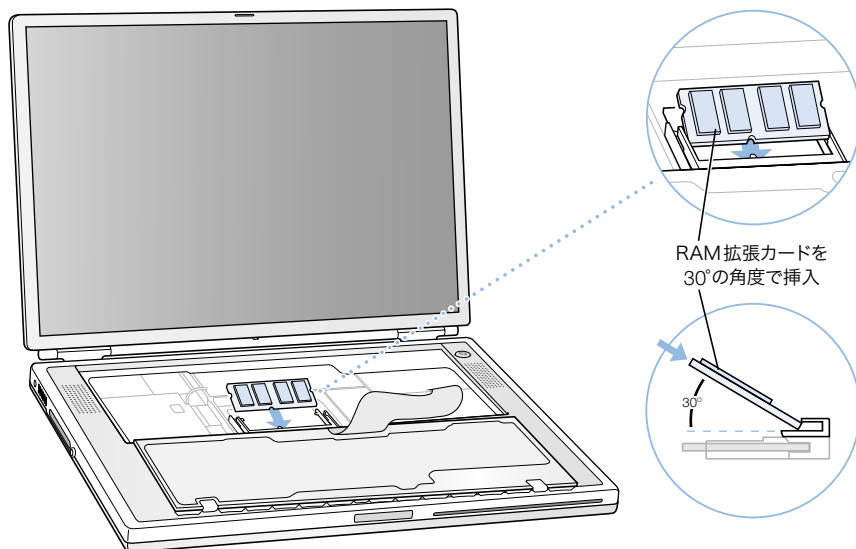


- 7 静電気を除去するため、コンピュータ内部の金属部分に触れます。

- 8 上部の RAM 拡張スロットの場所を確認します。

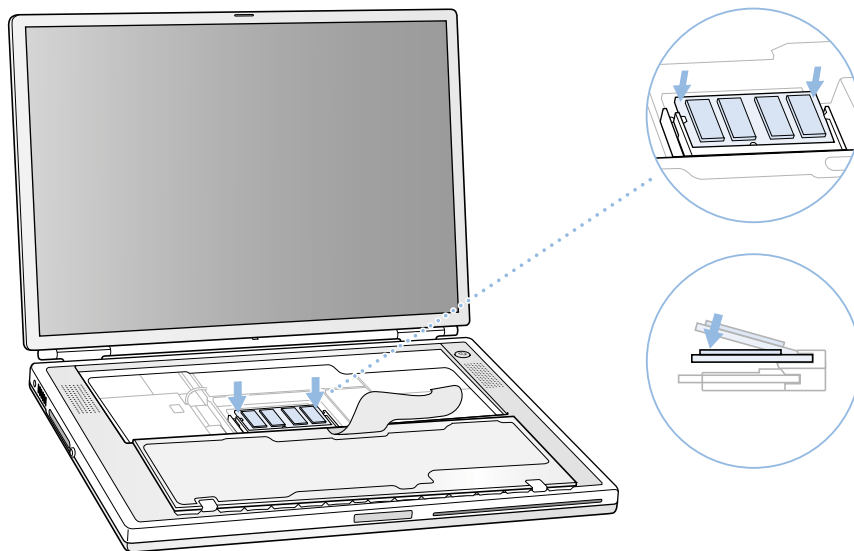


- 9 RAM 拡張カードを 30 度ほど傾けて持ちます。カードの切り欠きと RAM 拡張スロット内の小さな突起の位置を合わせます。次に、RAM 拡張カードを拡張スロットに差し込みます。

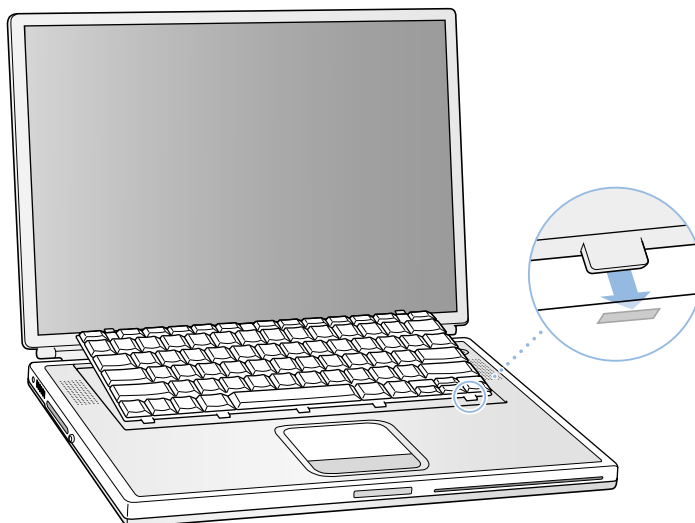


カードを差し込むと多少の手ごたえを感じるかもしれません。うまく差し込めないときは、まず片側を押し込んでからもう一方を押してみてください。

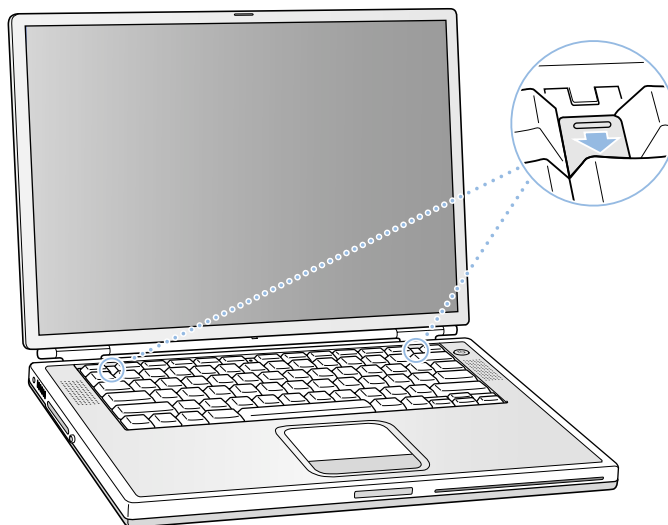
- 10 RAM 拡張カードを慎重に下に押し込みます。カード両端の切り欠きが所定の場所で固定されるまで押し込んでください。



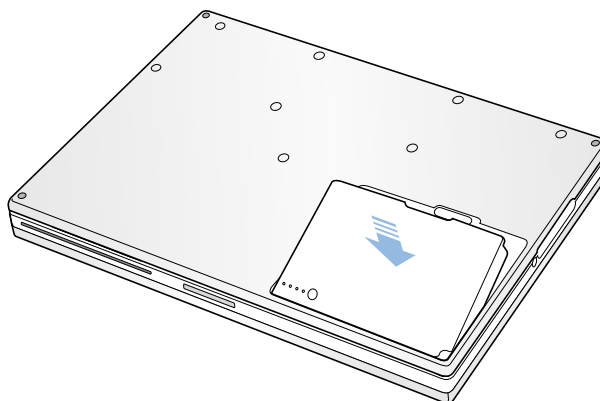
- 11 キーボードを裏返して PowerBook の開口部にのせ、キーボードの下部にある小さな突起を PowerBook 本体の穴に差し込みます。



- 12** キーボード・リリースタブ (F1 キーおよび F9 キーの左側にあります) を引き下げてから、キーボードの上部を下に押しします。



- 13** キーボード・リリースタブを放し、キーボードを元の位置に固定します。
14 PowerBook を裏返してバッテリーを取り付けます。



- 15** 以前に取り付けられていた電源アダプタやその他のケーブルをすべて接続し直します。

コンピュータが新しいメモリを認識するかどうかを確認する

PowerBook にメモリを増設した後に、新しく取り付けられたメモリをコンピュータが認識するかどうかを確認します。以下の操作を行ってください：

- 1 コンピュータを起動します。
- 2 「Mac OS」のデスクトップが表示されたら、アップル(🍏)メニューから「このコンピュータについて」を選びます。

Mac OS 9 では、



PowerBook に取り付けられているメモリの合計

Mac OS X では、



PowerBook に取り付けられているメモリの合計

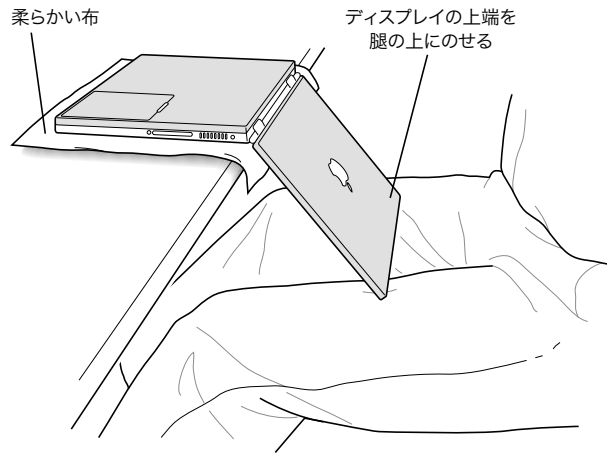
メモリの合計は、コンピュータに最初から取り付けられていたメモリと増設したメモリを足したものです。コンピュータに取り付けられているメモリの容量の内訳について詳しく知りたいときは、「Apple システム・プロフィール」を使用します。Mac OS 9では、アップル (🍏) メニューから、「Apple システム・プロフィール」を選びます。Mac OS Xでは、「Applications」フォルダを開いてから、「Utilities」フォルダを開き、「Apple System Profiler」をダブルクリックして開きます。

メモリが認識されないか、またはコンピュータが正常に起動しない場合は、PowerBook のシステムを終了して作業手順をもう一度確認し、取り付けたメモリに PowerBook との互換性があるかどうか、メモリが正しく取り付けられているかどうかを確かめてください。それでも問題がある場合はメモリを取り外して、コンピュータに付属のサービスとサポートに関する資料を参照し、その説明に従ってアップル社に問い合わせてください。

内蔵ハードディスクを取り外す

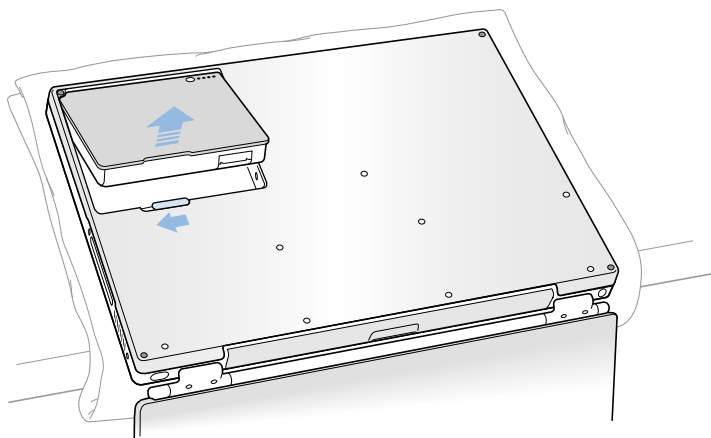
保守やセキュリティの目的のために内蔵ハードディスクを取り外すときには、コンピュータのシステムを終了してください。

- 1 コンピュータのシステムを終了します。さらに、コンピュータの電源アダプタ、電話コード、およびその他のケーブルを取り外します。
- 2 テーブルの上にタオルなどの柔らかい布を敷きます。
タオルなどの布を敷くことで、PowerBook をひっくり返して置いたときに、キーボードやディスプレイを保護します。PowerBook を置く面積よりも広くなるように布を敷き、テーブルの縁まで覆うようにしてください。
- 3 ディスプレイを開き、PowerBook を慎重にひっくり返してテーブルの端のほうに置きます。ディスプレイ側ではなく、キーボード側をテーブルの上に置くようにしてください。



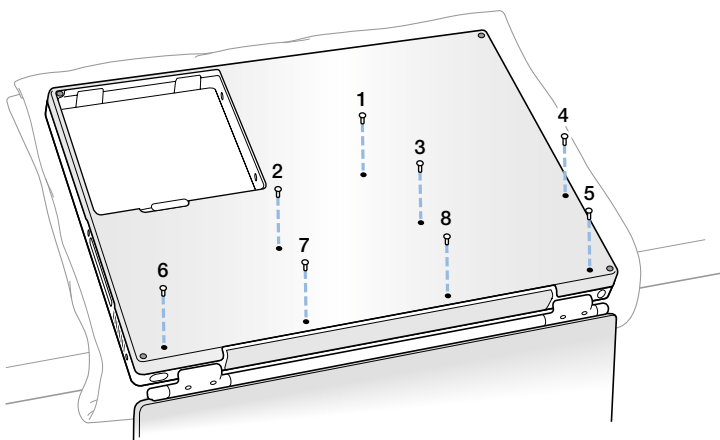
重要 上図の角度よりも大きくディスプレイを開かないようにしてください。

- 4 留め具を左にずらしてバッテリーを取り外します。バッテリーの留め具は完全に右側に戻しておいてください。

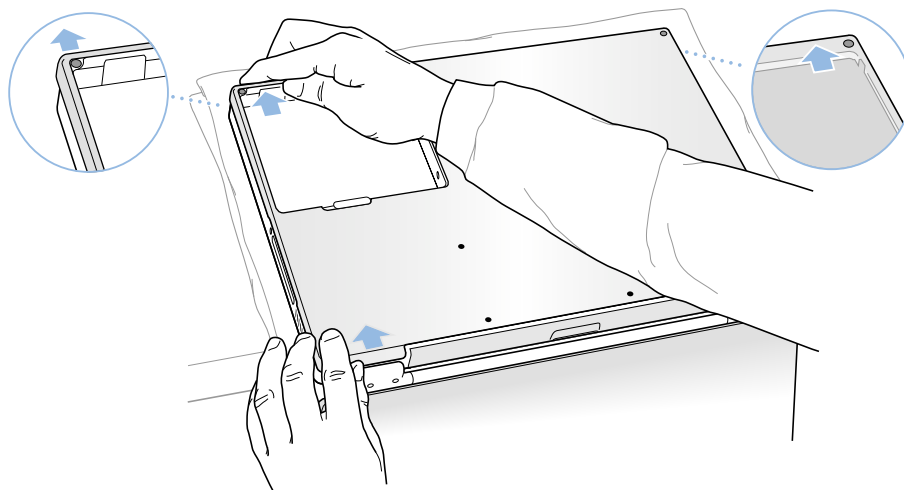


警告 PowerBook 内部の部品が熱くなっていることがあります。直前まで PowerBook を使っていた場合、電源を切ってから 30 分ほど放置し、内部の部品が冷えてから作業を始めてください。

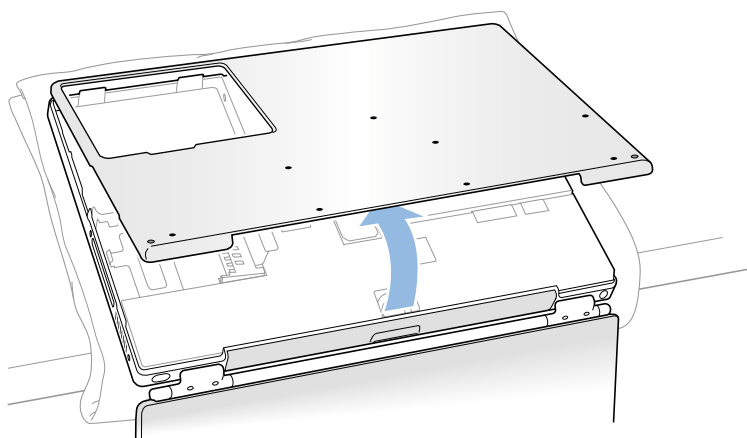
- 5 T-8 のトルクスドライバーを使って、PowerBook のケース下部を固定している 8 つのねじを、図に示した順番で取り外します。



- 6 ケースの下部を注意しながら前方にずらします。



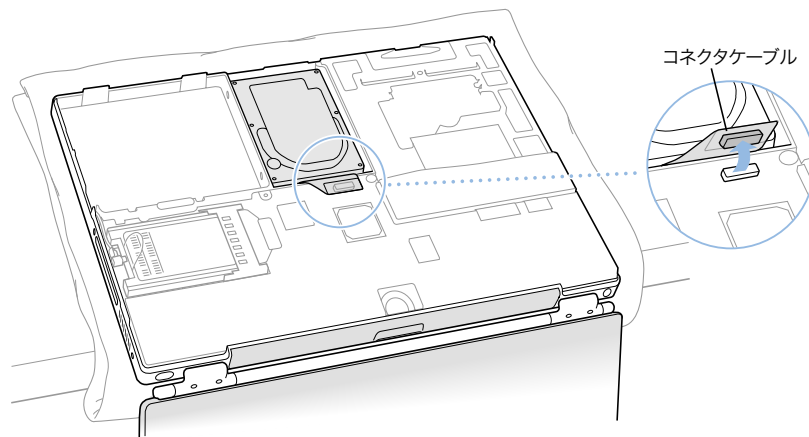
- 7 ケース下部を、図のように手前側から開くようにして外します。



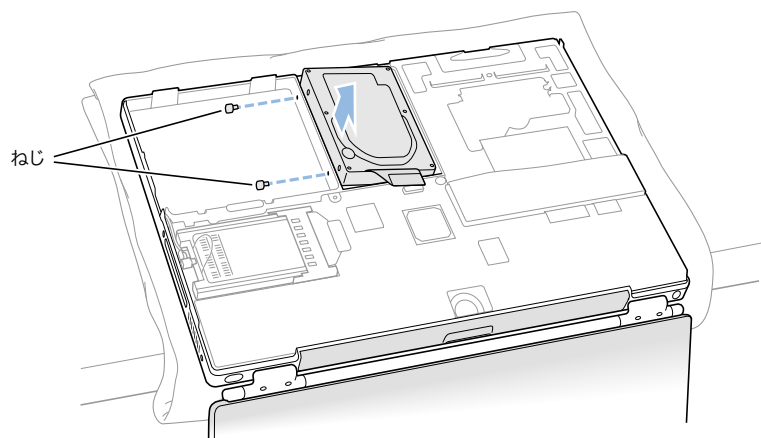
重要 ケース下部を無理に取り外さないでください。ケース下部は前方に完全にずらしてから、持ち上げてください。ケース下部を開くときに、まだ引っかかりがある場合は、もう一度ケース下部が完全に前方にずらしてあることを確認してから、光学式ドライブスロット側を取り外すようにしてください。

- 8 静電気を除去するため、コンピュータ内部の金属部分に触れます。

- 9 ロジックボードからコネクタケーブルを外します。



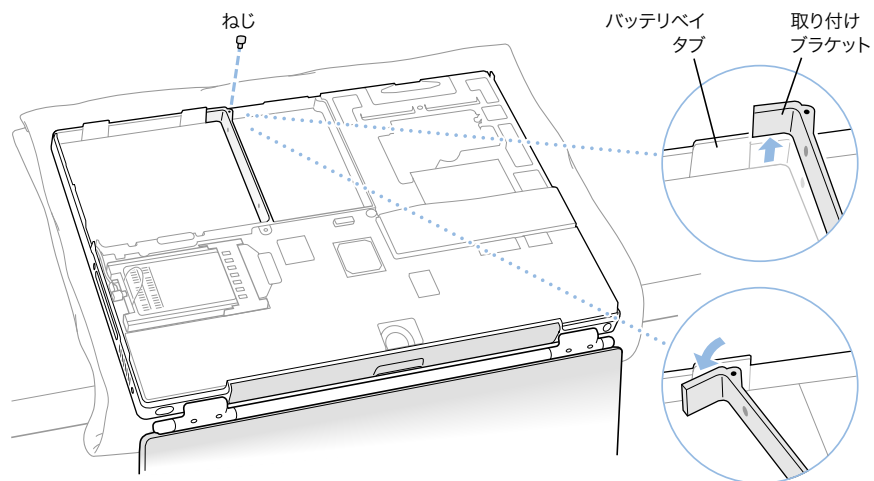
- 10 T-8 のトルクスドライバーを使って、ハードディスクのキャリアを取り付けブラケットに固定している2つのねじを取り外してから、慎重にハードディスクを取り外します。



ハードディスクとケース下部を交換する

ハードディスクを取り外すには、以下の操作を行います。

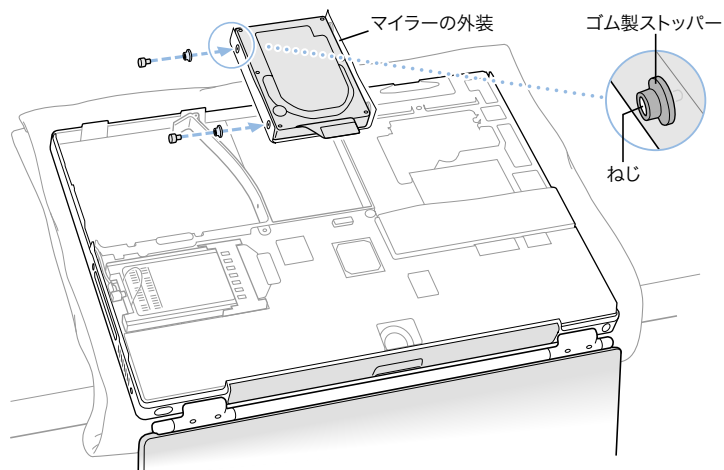
- 1 ハードディスクの取り付けブラケットの上部から、ねじを取り外します。



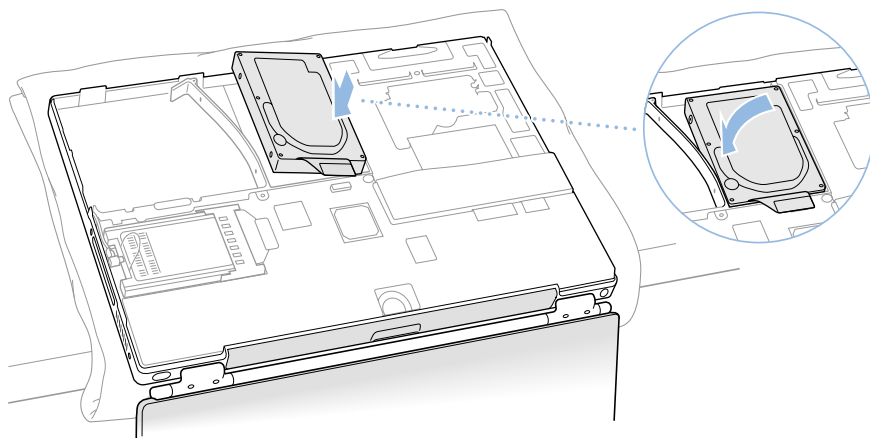
- 2 取り付けブラケットを持ち上げて、慎重に最初のバッテリーベイタブの左側に曲げます。取り付けブラケットはその位置で、タブによって固定されます。

警告 ブラケットは、バッテリーベイタブをちょうど越える分だけ持ち上げてください。ブラケットをタブより高く持ち上げた場合、ブラケットが破損する可能性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した破損に対して、製品保証は適用されません。

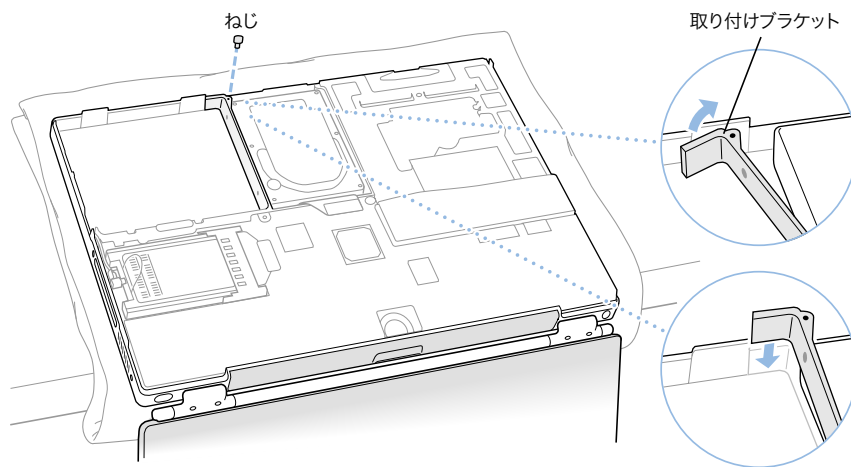
- 3** 2つのゴム製ストッパーに2つのねじをセットし、ドライブの左側に取り付けます。次に、ドライブの底と左右の面がマイラーの外装でしっかりと覆われているかどうかを確認します。



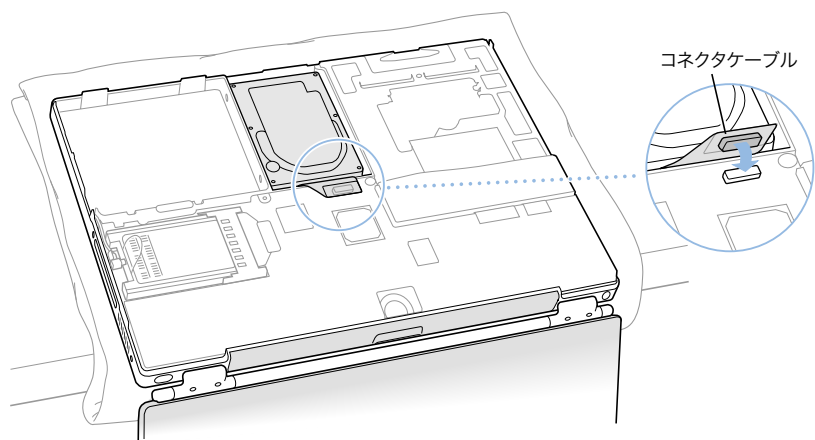
- 4** まずドライブの右側をセットし、次にドライブの左側をセットします。ドライブキャリアのくぼみを利用して、ドライブをブラケットにぴったりセットします。



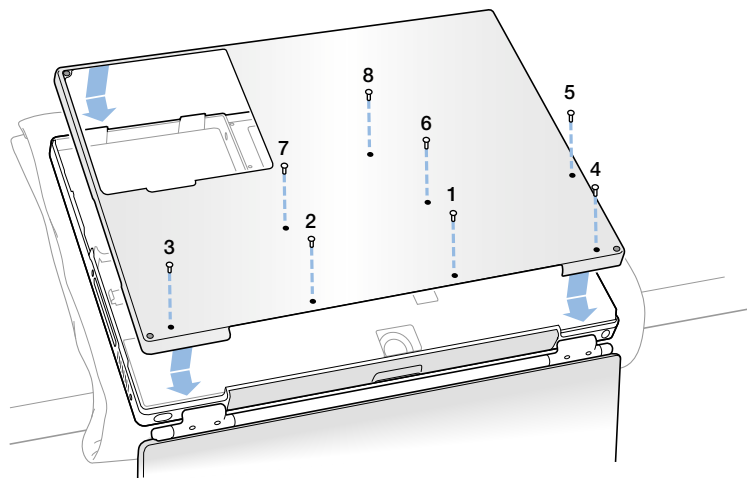
- 5 バッテリーベいのタブから取り付けブラケットを持ち上げて、元の位置に戻します。きつく締めすぎないように注意して、取り付けブラケットの上部のねじを締め直します。



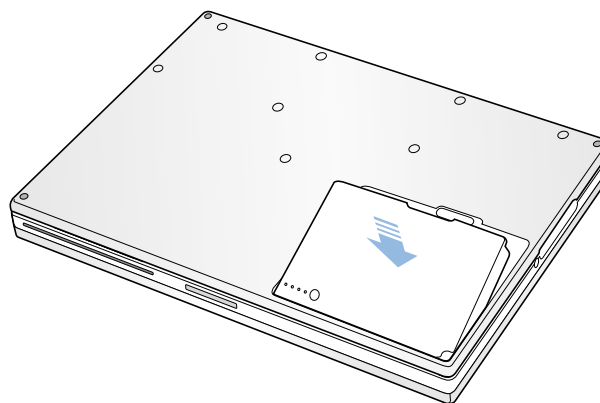
- 6 ハードディスクのコンネクタケーブルをロジックボードに接続します。



- 7** ケース下部をコンピュータに取り付け、8つのねじを図に示した順番で取り付けます。ケースの左右の端にある切り欠きの位置を合わせます。ケースは軽く押しはめてください。ケース下部と本体のフレームの合わせ目に隙間がないようにしてください。外側の合わせ目とバッテリーベイ内の合わせ目を確認してください。8つのねじ穴の位置を確認して、ケースの下部が正しい位置にあるかどうかを確認してください。

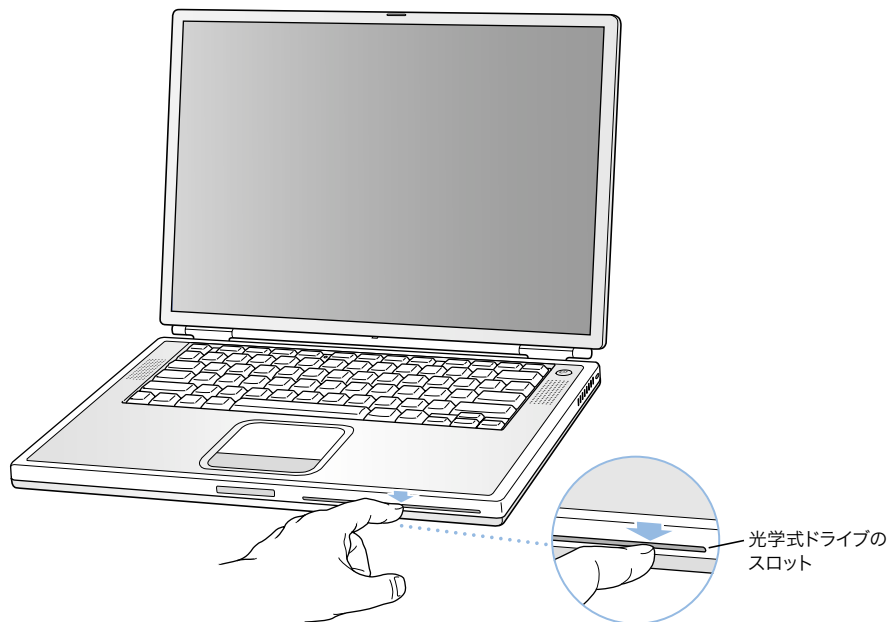


- 8** バッテリーを取り付けてから、コンピュータの上面が上になるように戻します。



- 9 光学式ドライブのスロットを見て、ケースが正しくはまっていることを確認します。

光学式ドライブのスロットの下に隙間がある場合は、光学式ドライブのスロットの下側を慎重に手前に引いて、ケース下部に光学式ドライブを正しくはめ込み、隙間をなくしてください。



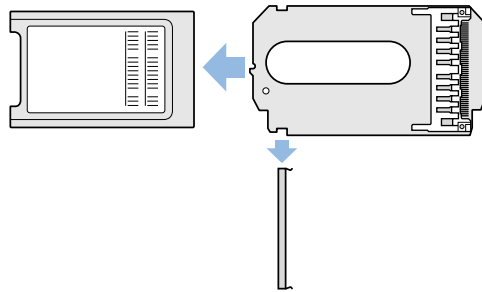
- 10 以前に取り付けられていた電源アダプタやその他のケーブルをすべて接続し直します。

AirMac カードを取り付ける

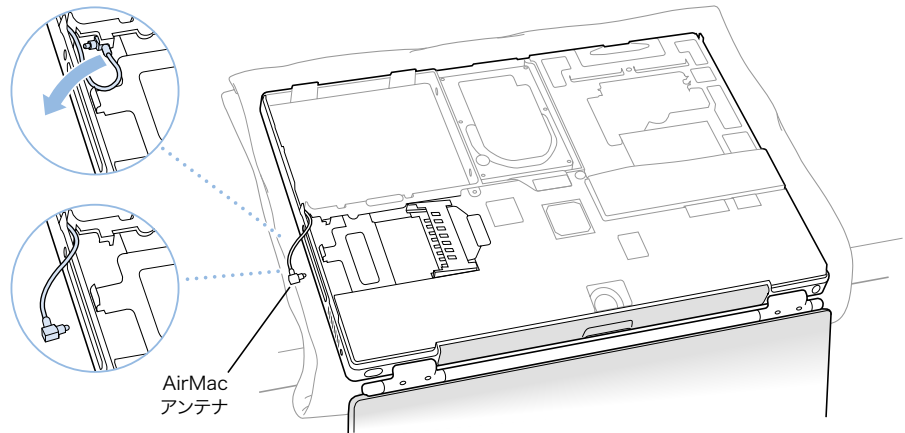
お使いのコンピュータに AirMac カードがインストールされていない場合は、アップル正規販売代理店または www.apple.com/japanstore にある「AppleStore」で購入して、ご自分で取り付けるか、またはアップル正規サービスプロバイダーに取り付けを依頼することができます。

お使いの PowerBook に AirMac カードを取り付けるには、コンピュータの背面を取り外す必要があります。前のセクションの 78 ページの「内蔵ハードディスクを取り外す」の手順に従って操作を行った後に、以下の操作を行います：

- 1 AirMac カードに AirMac アダプタがついている場合は、金属製のクリップを取り外して、アダプタから AirMac カードを引き抜きます。（アダプタと金属製のクリップは、PowerBook では使用しません。）

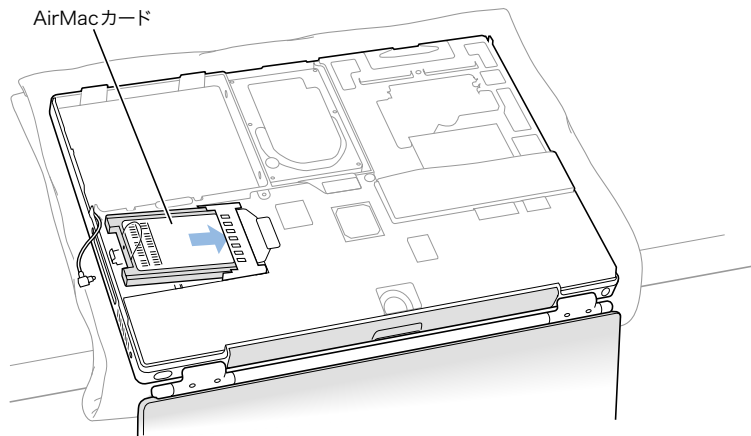


- 2 静電気を除去するため、コンピュータ内部の金属部分に触れます。
- 3 AirMac アンテナをホルダから取り外します。



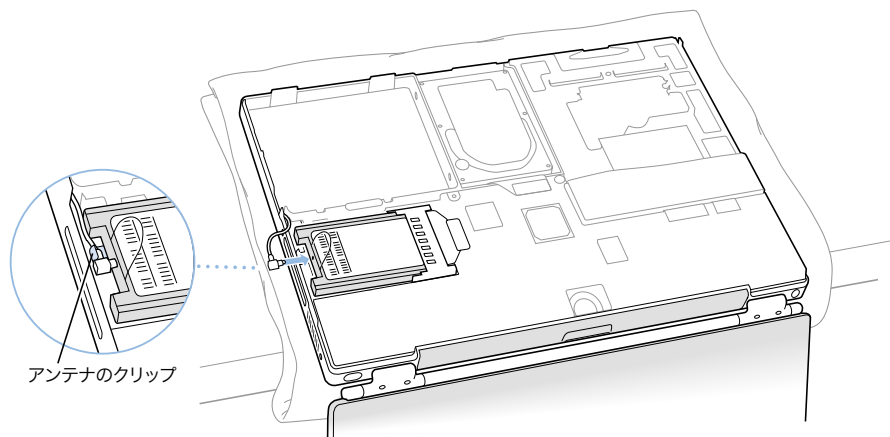
- 4 AirMac カードを、AirMac ID 番号とバーコードが見える状態で、コネクタに差し込みます。

カードがコネクタにしっかりと固定されるよう、カードを最後まで差し込んでください。



- 5 AirMac カードをアンテナケーブルの端に取り付けます。

カードを差し込む前に、アンテナケーブルの先端にあるコネクタがまっすぐになっていることを確かめてください。カードを取り付けたら、アンテナケーブルの先端が、下の図のように小さなクリップで固定されていることを確かめてください。



- 6 AirMac カードの上にあるプラスチックのつまみを折りたたみます。

重要 プラスチックのつまみは、カードの上にならなければなりません。プラスチックのつまみが折りたたまれていないと、ケースの下部をコンピュータにしっかりと取り付けることができません。

ケースの下部をコンピュータに取り付けます。前のセクション「内蔵ハードディスクを取り外す」の 85 ページから記述されている手順に従って操作を行ってください。

トラブルへの対処方法

PowerBook で作業をしているときに問題が起きることがあります。通常、これらの原因は、お使いのソフトウェアが適切に設定されていないか、またはコンピュータにインストールされた Mac OS (システムソフトウェア) のバージョンと互換性がないアプリケーションまたはソフトウェア機能拡張ファイルを使用していることにあります。また、場合によっては、Mac OS に問題が起きたり (通常は、コンピュータのシステムソフトウェアを再インストールしたり、ソフトウェアをアップデートしたりすれば問題を解決できます)、メモリやハードディスクなど、コンピュータのハードウェアに問題が起きたりすることがあります。

お使いのコンピュータで起きる問題のほとんどは、簡単にすばやく解決できる方法があることを覚えておいてください。問題が起きたときは、その問題を引き起こした状況に注目してください。問題が起きる前にしていたことを書き留めておけば、問題の原因を特定し、必要な答えを見つげるときに役に立ちます。以下のようなことを書き留めてください。

- 問題が起きたときに使用していたアプリケーション (特定のアプリケーションにだけ問題が起きる場合は、そのアプリケーションがコンピュータにインストールされているバージョンの Mac OS と互換性がない可能性があります。)
- 最近インストールしたソフトウェア。特に、「システムフォルダ」に項目を追加したソフトウェア (アプリケーションがインストールした機能拡張ファイルが、コンピュータにインストールされているバージョンの Mac OS と互換性がない可能性があります。)
- 新しく取り付けたハードウェア (たとえば、増設したメモリや周辺機器など)

この章の内容

この章には、システムが操作不能になる場合や、コンピュータが起動しない場合など、コンピュータでの作業を妨げる問題に対処する方法が記載されています。トラブルへの対処方法についてさらに詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」(42 ページを参照) やアップル社のサポート情報の Web サイトを参照してください：

www.apple.co.jp/support/

コンピュータの使用を妨げるトラブル

コンピュータが反応しないときやポインタが動かないときは

- コマンド(⌘)キーとピリオドキーを同時に押し、ダイアログが表示されたら「中止」をクリックします。
- 上記の方法がうまくいかないときは、Optionキーとコマンド(⌘)キーを押したままEscキーを押します。ダイアログが表示されたら、「強制終了」をクリックします。次に、開いているアプリケーションすべての作業を保存し、問題を完全に解消するためにコンピュータを再起動します。
- アプリケーションを強制的に終了できなかった場合は、パワーボタン(⏻)を数秒間押し、システムを終了します。
- 上記の方法でもコンピュータが反応しない場合は、キーボードのコマンド(⌘)キーとControlキー、およびパワーボタン(⏻)を同時に押し、コンピュータを再起動します。
- 上記の方法がうまくいかないときは、コンピュータの背面パネルにあるリセットボタン(20ページを参照)の位置を確認します。クリップの先でボタンを慎重に押ししてください。すぐにボタンを離したら、コンピュータのパワーボタン(⏻)を押して、コンピュータを再起動します。

リセットボタンを押した場合は、「日付&時刻」コントロールパネル(Mac OS 9の場合)または「システム環境設定」の「日付&時刻」パネル(Mac OS Xの場合)で、日付と時刻を設定し直す必要があります。

頻繁にトラブルが起きる場合は、「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選んでください。トラブルの予防方法や解決方法が記載されているセクションを参照してください。機能拡張ファイルが衝突していないか調べたり、システムソフトウェアを再インストールしたりする必要がある場合があります。特定のプログラムを使用したときだけ問題が起きる場合は、そのプログラムのメーカーに連絡して、お使いのコンピュータと互換性があるかどうかを確認してください。

起動中にコンピュータの画面が動かなくなったり、?マークが点滅するときは

- Mac OS 9では、shiftキーを押したままコンピュータを起動し、システムの機能拡張ファイルの使用を停止します。

Mac OS Xでは、システムの機能拡張ファイルを使用しません。Classicの機能拡張ファイルの使用を停止するときは、次の操作を行います：

- Mac OS Xでは、「システム環境設定」を開き、「Classic」パネルの「詳細設定」タブのポップアップメニューから「機能拡張を使用停止」を選択します。「Classicを再起動」をクリックします。
- 上記の方法がうまくいかないときは、Mac OS 9 または Mac OS X のシステムソフトウェアのCDをセットして、Cキーを押したままPowerBookを起動します。(Caps Lockキーが押されていないことを確かめてください。)

コンピュータが起動した後、「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選んでください。トラブルの予防方法や解決方法が記載されているセクションを参照してください。機能拡張ファイルが衝突していないか調べたり、システムソフトウェアを再インストールしたりする必要がある場合があります。

システムソフトウェアのCD を使用しないと PowerBook を起動できない場合は、コンピュータのシステムソフトウェアを再インストールする必要があります。手順については、「Mac ヘルプ」を参照するか、ソフトウェアインストールプログラムやリストアッププログラムを開いて、画面の指示に従ってください。

コンピュータの電源が入らないときや、起動しないときは

- 電源アダプタがコンピュータに接続され、正常に機能している電源コンセントに接続されていることを確かめます。
- バッテリーの充電が必要な可能性があります。バッテリーの小さなボタンを押してください (55 ページを参照)。バッテリーの充電レベルに応じて 2 個から 4 個のランプが光るはずです。
- 上記の方法がうまくいかないときは、コンピュータの背面パネルにあるリセットボタン (20 ページを参照) の位置を確認します。クリップの先でボタンを慎重に押ししてください。このとき、ボタンを押したままにしないで、すぐに離してください。
- リセットボタンを押した場合は、「日付 & 時刻」コントロールパネル (Mac OS 9 の場合) または「システム環境設定」の「日付と時刻」パネル (Mac OS X の場合) で、日付と時刻を設定し直す必要があります。
- 上記の方法がうまくいかないときは、パワーボタン (⏻) を押して、すぐにコマンド (⌘) キー、Option キー、P キー、R キーを同時に押します。起動音が 2 回鳴るまで押し続けてください。
- 最近、メモリを増設した場合は、適切に取り付けられていることと、お使いのコンピュータと互換性があることを確認します。メモリや装置を取り外して、コンピュータが起動するかどうかを確認してください。
- 以上の方法でもコンピュータを起動できないときは、PowerBook に付属のサービスとサポートに関する資料を参照して、修理についてアップル社に問い合わせてください。

コンピュータのソフトウェアを復元する

Apple Software Restore を使用すると、ハードディスクの内容やパーティションを完全に消去してから、元の内容（たとえば、元のシステムソフトウェア、工場出荷時設定、プリインストールアプリケーションなど）を復元することができます。

コンピュータのソフトウェアを復元する必要がある場合、そのコンピュータに付属の Apple Software Restore CD を使用してソフトウェアを復元してください。作業を始める前に、可能であれば、必要なソフトウェアとファイルのバックアップを作成しておいてください。

参考：ハードディスクの内容を消去したくない場合、お使いのコンピュータに付属のソフトウェアのインストール CD またはアプリケーション CD を使用して、システムソフトウェアや特定のアプリケーションだけを再インストールすることもできます。Mac OS 9 および Mac OS X のインストール方法については、「Welcome to Mac OS X」を参照してください。

- 1 お使いのコンピュータに付属の Apple Software Restore CD がすべて揃っていることを確認します。
- 2 Software Restore CD 1 をドライブにセットします。
- 3 C キーを押したままコンピュータを起動して、コンピュータを CD から起動します。
- 4 画面に表示される指示に従って操作します。



Mac OS 9 の場合には、「設定アシスタント」が開いて、コンピュータの設定を行うことができます。Mac OS X の場合には、Mac OS X を使用してコンピュータを初めて起動したときに、「設定アシスタント」が開いて、Mac OS X の設定を行うことができます。

その他のトラブル

ソフトウェアプログラムに問題があるときは

- アップル社以外のメーカーのソフトウェアで起きる問題については、そのソフトウェアのメーカーに問い合わせてください。ソフトウェアメーカーが、Web サイトでソフトウェアのアップデートを提供していることがあります。「ソフトウェアアップデート」コントロールパネル（Mac OS 9 の場合）または「システム環境設定」の「ソフトウェアアップデート」パネル（Mac OS X の場合）を使うと、自動的にアップル社の最新ソフトウェアを調べてインストールするように PowerBook を設定できます。さらに詳しく知りたいときは、「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選び、「ソフトウェアアップデート」で検索してください。

インターネット接続に問題があるときは

- 電話回線やネットワークケーブルが正しく接続されていることと、正しく動作することを確かめます。
- インターネットにダイヤルアップで接続している場合は、電話コードがモデムのポート（ アイコンが付いています）に接続されており、Ethernet ポート（ アイコンが付いています）に接続されていないことを確かめます。
- 「ヘルプ」メニューから「Mac ヘルプ」を選びます。インターネット接続の設定方法や、インターネットサービスプロバイダへの問い合わせ先を知る方法（「セットアップ・アシスタント」でインターネットアカウントを取得した場合）が記載されています。

コンピュータを使用しているときや Mac OS を操作しているときに問題が起きるときは

- 疑問に対する回答がこのマニュアルに記載されていない場合は、「Mac ヘルプ」で操作手順やトラブルへの対処方法を調べてください。
- アップル社のサポート情報のWebサイトでは、トラブルへの対処方法やソフトウェアのアップデートに関する最新情報を参照できます：
www.apple.co.jp/support

コンピュータのハードウェアに問題があるときは

- Apple Hardware Test CD を使用して、メモリやプロセッサなど、お使いのコンピュータのコンポーネントに問題がないかを検証することができます。

製品のシリアル番号を確認する

PowerBook のシリアル番号は、バッテリーベイの内側に記載されています。バッテリーの取り外し方については、55 ページの「バッテリーを取り外す／交換する」を参照してください。

技術仕様

このセクションには製品の基本的な仕様が記載されています。詳しい情報はハードディスクの「Apple システム・プロフィール」およびアップル社の Web サイトを使って参照できます：www.apple.co.jp/powerbook および www.apple.co.jp/support

Apple システム・プロフィール

「Apple システム・プロフィール」を使って、内蔵メモリ量、ハードディスク容量、取り付けられた装置、および製品のシリアル番号など、お使いの PowerBook の詳しい情報を確認できます。

「Apple システム・プロフィール」の情報を表示するには：

- Mac OS 9 では、アップル (Apple) メニューから、「Apple システム・プロフィール」を選択します。

別のカテゴリの情報の表示／非表示を切り替えるには、ウィンドウ内の三角形をクリックします。



- Mac OS X では、「Applications」フォルダ内の「Utilities」フォルダにある、「Apple System Profiler」を開きます。

PowerBook の仕様

プロセッサ、メモリ、ハードディスク

- プロセッサ： 550 MHz（メガヘルツ）以上の PowerPC G4 プロセッサ
- メモリ： 最低 128 MB（メガバイト）、最大 1 GB（ギガバイト）
- ハードディスク： 最低 20 GB（ギガバイト）

ビデオメモリおよびグラフィックス

- ビデオメモリ： 16 MB DDR SDRAM
- グラフィックスコントローラ： ATI Mobility Radeon

モデム

- モデム規格： K56flex および V.90
- モデム速度： 56 Kbps（キロビット／秒）

参考：ダウンロード速度は、回線の状態やご利用のインターネットサービスプロバイダ (ISP) のモデムの性能によって異なります。

AirMac カード

- ワイヤレスデータ転送速度： 最大 11 Mbps（メガビット／秒）
- 到達範囲： 屋内での通常利用時最大 45 m（建物の構造によって異なります）
- 周波数帯： 2.4 GHz（ギガヘルツ）

電源アダプタ

- 入力： AC 100 ～ 240 V（ボルト）、50/60 Hz（ヘルツ）
- 出力： DC 24 V、1.875 A（アンペア）

バッテリー

- 出力： DC 14.4 V
- 容量： 3840 mAh（ミリアンペア／時）

外部モニタ表示（拡張デスクトップモード、またはビデオミラーリングモードのとき）

PowerBook G4 のディスプレイが解像度 1152×768 で約 1,670 万色表示に設定されている状態で、外部 VGA モニタは以下の解像度に対応しています。

- 最大約 1,670 万色で表示できる解像度： 640×480、640×870、800×600、832×624、1024×768、1152×870、1280×960、1280×1024、1600×1200
- 最大約 32,000 色で表示できる解像度： 1280×960、1280×1024、1600×1200、1792×1344、1856×1392、1920×1440

ビデオミラーリングモード時に 1152×768 を超える解像度を選択した場合、内蔵ディスプレイの解像度 1152×768 に一致するように外部モニタ上の画像が小さくなります（画面全体よりも狭い範囲が使用されます）。

外部モニタ表示（内蔵ディスプレイを閉じた状態のとき）

PowerBook G4 のディスプレイを閉じた状態では、外部 VGA モニタは以下の解像度に対応しています。

- 最大約 1,670 万色で表示できる解像度： 640×480、800×600、1024×768、1152×870、1280×960、1280×1024、1600×1200、1792×1344、1856×1392、1920×1440
- 最大約 32,000 色で表示できる解像度： 1792×1344、1856×1392、1920×1440

S ビデオまたはコンポジットビデオを使ったテレビ（NTSC）への出力

外部の NTSC ビデオ装置またはテレビは以下の解像度に対応しています。

- 最大約 1,670 万色で表示できる解像度： 640×480、720×480（NTSC のみ）、800×600、832×624、1024×768（60 Hz）

S ビデオまたはコンポジットビデオを使ったテレビ (PAL) への出力

外部の PAL ビデオ装置またはテレビは以下の解像度をサポート

- 最大約 1,670 万色で表示できる解像度： 640×480、720×576、800×600、832×624、1024×768 (50 Hz)

参考：外部モニターやテレビで DVD ムービーを表示する場合、ディスプレイでの表示に利用できるビデオメモリの量が減少します。高い解像度では、表示できる色数が少なくなることもあります。

外形寸法と重量

- 高さ： 26 mm (1.0 インチ)
- 幅： 341 mm (13.4 インチ)
- 奥行き： 241 mm (9.5 インチ)
- 重量： 2.4 kg (5.3 ポンド)

参考：重量は、構成や製造の過程によって異なります。

動作環境

- 動作時温度： 10°C ~ 35°C (50°F ~ 95°F)
- 保管時温度： -25°C ~ 60°C (-13°F ~ 140°F)
- 高度： 最大 3048 m (10,000 フィート)
- 搬送時高度： 最大 10668 m (35,000 フィート)
- 相対湿度： 20% ~ 80% (結露しないこと)

保守、使用、安全性についての情報

PowerBook を清掃する

コンピュータや装置の外表面を清掃するときは、以下の注意事項を守ってください。

- コンピュータの外表面を清掃するときは、柔らかく、けげ立たない布に少量の水を付けて使用してください。清掃の際には装置に水などが入り込まないように注意してください。
- スプレー式の液体クリーナー、溶剤、研磨剤などは使わないでください。

PowerBook のディスプレイを清掃する

PowerBook の画面は、以下の手順で清掃してください。

- お使いの PowerBook をシステム終了します。
- 柔らかくけげ立たない布や紙を軽く湿らせてから画面を清掃します。画面に液体を直接吹きかけないでください。

PowerBook を持ち運ぶ

PowerBook をバッグまたはブリーフケースに入れて持ち運ぶときには、小物（クリップやコインなど）を一緒に入れないようにしてください。DVD ドライブのスロットからコンピュータ内部に入ってしまうおそれがあります。

PowerBook を保管する

長期間 PowerBook を保管するときは、PowerBook のバッテリーの電力が完全に消耗してしまうのを防ぐため、次のいずれかの操作をしてください。

- 電源アダプタを接続したままにします。
- コンピュータを保管する前に、PowerBook のバッテリーを完全に充電します。
- コンピュータを保管するときは（コンピュータを5カ月以上保管する場合は特に重要です）、PowerBook のバッテリーを完全に充電してから取り外します。

コンピュータを安全に設置、使用するために

電源アダプタを接続する

電源アダプタの周りには常に空間を設けるようにしてください。電源アダプタの周囲の通気が悪くなる場所で、本製品を使用しないでください。メモリの増設やハードディスクの取り外しなど、コンピュータのケースを開いて作業するときは、事前に電源アダプタとバッテリーを取り外しておく必要があります。

警告 電源アダプタは、お求めの PowerBook コンピュータに付属しているものだけを使用してください。ほかの電気製品（PowerBook の他機種やその他のポータブルコンピュータも含む）用の電源アダプタは、外見が似ていても使用できません。不適切な電源アダプタを使用するとコンピュータが故障する可能性があります。また、付属の電源アダプタにアース線が付いている場合、安全のため、必ず電源アダプタをアース端子の付いたコンセントに接続してください。適切なコンセントがない場合は、電器店にご相談ください。アース線は、必ず接続してください。

電話回線を内蔵モデムに接続する

メモリの増設やハードディスクの取り外しなど、コンピュータのケースを開いて作業するときは、事前に電話コードを取り外しておく必要があります。

警告 モデムは、デジタル方式の電話回線（ISDN など）には接続しないでください。不適切な回線に接続すると、モデムが故障するおそれがあります。

PowerBook を使用する

PowerBook の使用時やバッテリーの充電時には本体の底面がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。PowerBook の底面には、コンピュータ内部の熱を外部の冷たい空気と入れ換える機能があります。換気によって本体内部の温度を通常動作時温度の範囲内に保つため、本体の底面は少し高くなっています。

警告 PowerBook の使用時にはクッションその他の柔らかい素材の上には置かないでください。そのような場所に置くと、素材によって空気が流れる出口が塞がれてしまい、コンピュータが過熱する原因となります。

警告 内部や外部の部品をすべて所定の位置に取り付けるまでは、絶対にコンピュータの電源を入れないでください。コンピュータを開いているときや、一部の部品が取り外されているときに、コンピュータを動作させると大変危険です。コンピュータが壊れる可能性もあります。

一般的な安全上の注意

コンピュータをお使いになる方の安全と装置の故障防止のため、常に以下の点にご注意ください。

次のようなときは、電源コードを抜き（コードではなく、必ずプラグを持って抜いてください）、メインバッテリーを取り外してから、電話コードを取り外してください。

- 部品を取り外したいとき（キーボードを開いている間は、コードを抜いたままにしてください）
- 電源コードやプラグがすり切れているときや壊れているとき
- 装置の中に液体が流れ込んだとき
- 装置が雨や過度の湿気にさらされたとき
- 装置を落としたときや、装置の外表面が壊れたとき
- 保守サービスや修理が必要だと思われるとき
- 装置の外表面を清掃したいとき（前述の方法以外では清掃しないでください）

重要 電源を完全に切るためには、電源コードをコンセントから抜き、電話コードを取り外してから、バッテリーを取り外す必要があります。必要なときにコンピュータの電源を切れるようにするため、コンピュータは、電源コードのどちらか一端にすぐに手が届く場所に設置してください。

常に以下の注意事項をお守りください。

- 飲み物、洗面台、浴槽、シャワーなど、水のある場所のそばにはコンピュータを近付けないでください。
- 雨や雪が入り込む場所や、湿度が極端に高い場所にはコンピュータを近付けないでください。
- 電源コードをコンセントに差し込む前に、設置手順の解説をよくお読みください。
- コンピュータをお使いになる方が、いつでもこれらの注意事項を参照できるようにしておいてください。
- お使いのシステムに関する指示や警告には、必ず従ってください。

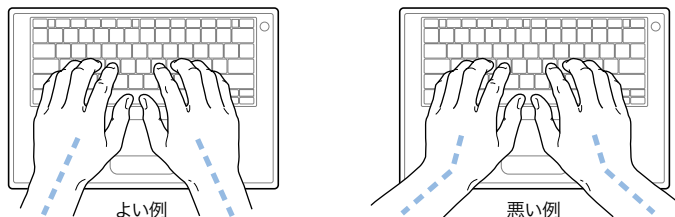
警告 電気製品は、取り扱いを誤ると大変危険です。本製品に限らず、お子様が電気製品をお使いになるときは、そばで大人の方が監視、指導してあげてください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようにご注意ください。

警告 本製品の本体ケースの穴やすきまなどに、ものを差し込まないでください。そのようなことをすると、大変危険です。また、火災や感電につながる可能性もあります。

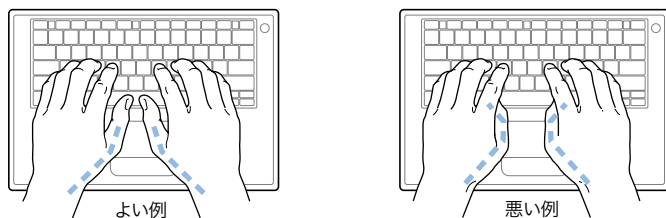
人間工学

キーボードとトラックパッド

キーボードやトラックパッドを使うときは、肩に力を入れすぎないようにしてください。上腕と前腕の角度は、直角よりも少し大きくなるようにします。また、手首と手のひらは、ほぼ一直線になるようにしてください。



入力するときや、トラックパッドを使うときは、力を入れすぎないようにしましょう。手や指をリラックスさせてください。親指を手のひらの下に入れてないように注意してください。



頻繁に手の位置を変えると、疲労を防止できます。休みなしで集中して作業すると、手や手首、腕などの不快感が増す場合があります。手や手首、腕などの痛みや不快感が慢性的になってきたら、専門医に相談しましょう。

イス

イスは、調節機構つきで、快適で安定感のあるものが理想的です。イスの高さは、座ったときに太ももがほぼ水平になるように調節しましょう。このとき、足の裏全体が床に着くようにしてください。イスは、背もたれが腰の部分を支えるように調節しましょう。使っているイスの説明書などを参照して、背もたれを自分の身体に合わせて調節してください。

キーボードを操作するときひじを直角に保つためには、イスの高さを調節する必要があるかもしれません。イスを高くしたことで、足の裏全体が床に着かなくなったときは、足は台のようなものに載せてもかまいません。足を台に載せる代わりに、机を低くする方法もあります。また、机よりもやや低い位置にキーボード専用の台が付いている机を利用する方法もあります。

外付けマウス

外付けマウスを使うときは、マウスをキーボードと同じ高さに置いてください。また、マウスはすぐに手が届く場所に置いてください。

内蔵ディスプレイ

ディスプレイの角度を調節して、窓の明かりや照明などが反射しないようにしてください。

コンピュータをある場所から他の場所へ動かすと、照明の状態が変わることがあります。そのような場合は、画面の輝度を調節することができます。

さらに詳しく知りたいときは

次の Web サイトを参照してください (内容は英語です) : www.apple.com/about/ergonomics

通信情報機器、電話、モデムに関する規制

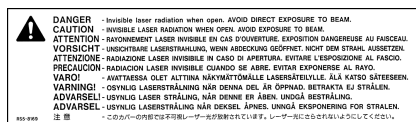
本製品に関する情報処理装置等電波障害自主規制 (VCCI)、ラジオやテレビの受信障害、電話やモデムの情報については、ハードディスクの「書類」フォルダにある「通信情報機器に関する規制」フォルダのファイルを参照してください。

レーザーに関する情報

警告 お求めの装置に付属する説明書に指定された方法以外による調整あるいは操作は、危険な被曝を引き起こす可能性があります。

レーザーを格納しているキャビネットを分解しないでください。この製品で使用されているレーザービームは視覚に対して有害です。拡大レンズのような光学機器をこの製品と使用すると、視覚に害を与える危険性が高まります。安全のために、この装置の修理、点検はアップル正規サービスプロバイダーにのみ依頼してください。

専門の技術者以外は触れるべきでない部分には以下のような警告ラベルが貼られています。ラベルのデザインは実際のものとは少し異なることがあります。



警告ラベル

レーザー仕様

レーザーピックアップ部 (CD 読み取り時)

- タイプ：半導体レーザー (GaAlAs)
- 波長：790 nm (ナノメータ)
- レンズからの出力：3.3mW (ミリワット)

- ビーム拡散：12° (水平)、35° (垂直)

レーザーピックアップ部 (DVD 読み取り時)

- タイプ：半導体レーザー (GaAs)
- 波長：658 nm
- レンズからの出力：6 mW
- ビーム拡散：8.5° (水平)、27° (垂直)

危険性の高い行為に関する警告

このコンピュータシステムを原子力施設、航空操舵システム、航空通信システム、航空管制システムで使用することはできません。また、コンピュータのハードウェアやソフトウェアの障害が、死傷、身体への傷害、深刻な環境破壊につながるおそれのあるその他のいかなる環境下でも使用することはできません。

ENERGY STAR®

アップル社は ENERGY STAR® に参加しており、Mac OS 9 オペレーティングシステムを使用する場合の標準的な構成の本製品は ENERGY STAR® の省エネルギーに関するガイドラインに準拠しています。米国環境保護局の ENERGY STAR® プログラムは、OA 機器メーカーによる省エネルギーを推進する計画です。エネルギーの浪費をなくし、資源の消費を抑えることは、経費の削減と環境保全につながります。